大正九年十月十四日　第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　十二月八日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

南京火の海と化す

中山門外十哩に亘り 支那軍自ら放火

主なき南京最初の戰鬪

【上海八日發國通】七日南京城外で蔣介石なき後の最初の戰鬪が行はれたが支那軍は中山門外陵園一帶の凡ゆる建物に火を放ち南京をとり圍む地帶約十哩は火の海と化した、なほ陵園には蔣介石をはじめ汪精衛、孔祥熙その他國府要人の宏莊なる邸宅が櫛比してゐる

總攻撃の火蓋切る

【上海七日發國通】今朝を期して南京總攻撃の火蓋を切つたわが軍は、既に敵の最終防禦線を突破して敵を南京城に制壓目下激戰展開中である

空襲に怯えて敵機奥地へ逸走

【上海八日發國通】蔣介石南京脱出と相前後して飛行場にあつた軍用機約二十臺は七日午前皇軍の空襲サイレン鳴り響くや一齊に舞上り機翼を連ねて奥地に向け逃走、城内の支那軍は彈藥庫、石油タンク兵工廠および修理中の飛行機等を自らの手によつて破壞し始めた、市内三ヶ所に大火災起り炎々天を焦し隨所に掠奪が開始されてゐる

敗兵の放火掠奪で南京大混亂

敗退する支那軍の放火によつて悉く焼き拂はれ黒煙濛々として空を蔽してゐる、焼拂はれた各村落の住民は着のみ着の儘で市内の避難區に陸續と遁入、城内の危險區域内の住民もまた雪崩を打つて避難區に逃げ込み混亂を極めてゐる 市内では早くも暴徒が民家の掠奪破壞をはじめた、官憲は暴徒に對しては嚴罰を加へ既に六名を銃殺に處したが殆ど手のつけようもない有様である、南京在留諸外國人から成る避難救護委員會は避難民收容、食料供給の準備を急いでゐるが避難民の數が多くて手が廻りかねてゐる状態である

我飛行機に發見され 死物狂で逃げる

蔣の南京脱出ぶり

【ロンドン七日發國通】皇軍の驚異的進撃の前に南京の支那防禦陣は脆くも崩壞し敗軍の蔣介石は七日飛行機で南京を脱出して某地へ避難したが南京ロイテル電報は七日蔣の劇的脱出振りを次の様に報道してゐる

六日限りなき不安に戰のき一夜を明かした蔣介石は七日朝に至り遂に南京脱出を決意し宋美齡夫人と英國人顧問ドナルド氏と共に、發動機三基附高速度旅客機で南京を出發某地へ向つたが出發後間もなく日本軍の飛行機に發見せられ、アハヤ撃墜されるかと見えたがフルスピードをかけて死物狂ひに逃げに逃げ間髪の所で危機を脱した、日本軍飛行機が右飛行機に蔣介石が乘つてゐると知つたら飽く迄追跡し、撃墜したにちがひない

【上海八日發國通】蔣介石は二名のアメリカ人パイロット操縦の自家用飛行機ボーイング戰闘機に搭乘して南昌に赴いたことが確實となつた、宋美齡夫人及び外人顧問ドナルド氏もコルスキー水上機で南京を出發蔣介石の後を追つた

南京要門

避難民と暴徒で 南京ごつた返す

【ニューヨーク七日發國通】七日のエー・ピー南京電は南京の状況を左の如く報道してゐる、南京城外數百の村落は

反省の誠意を示す迄 膺懲の手緩めず

帝國政府蔣の態度を凝視

【東京國通】南京陷落は全く時間の問題となつたので政府は帝國の執るべき對策に關して内外諸般の情勢を深く考慮に入れて決すべく愼重なる態度を持しつゝあるが、これが決定はいよ〳〵最後の一瞬にまで急迫された蔣介石の今後の出様及び南京政府部内の動向を嚴しく監視し、しかる後において最後的に決定すべしとの論が七日以來政府部内に有力に行はれて來た、すなはち帝國政府としては若し蔣介石において自ら反日長期抵抗を斷然拋棄して速かに屈服し來り和平解決を乞ふの誠意あることが明確となればいざ知らず、蔣介石がなほ一部強硬派に引き摺られて抗日に終始し、長期抵抗の方途を策するが如き場合には帝國の暴支膺懲の方針により更にこれが積極的態度を堅持すべきは當然であるとして愼重にこゝ數日間の蔣介石を中心とする南京政府内外の情勢を檢討することゝなる模様である、よつて政府は南京の陷落、皇軍入城の公電を接受すれば、帝國政府の所信を中外に闡明するか或はその他適切なる處置をとる筈である、しかして南京陷落後に處し政府が如何なる態度をもつて南京政府に對處すべきかに關しては蔣介石等今後の動向如何を見極め且つこれに伴ふ内外諸般の情勢を考慮した上決せられることゝならう

皇軍、今拂曉遂に 揚子江對岸上陸

靖江の敵主力陣地に肉薄

【江陰八日發國通】南京陷落を目睫に控へながら江陰對岸靖江の敵は執拗にわが軍の揚子江作戰を阻止すべく、最後のあがきを續けてゐたが、副田、倉林等の諸部隊は八日午前五時拂曉を期し敵の虚をついて揚子江より對岸靖江前面に果敢な敵前上陸を敢行、海空軍とも密接なる協力を保ちつゝ一擧に敵の堅陣を蹂躪して完全にこれを確保し、潰走する敵を追つて目下靖江の敵主力陣地を目掛けて肉薄しつゝあり、靖江占領は數刻の後に迫つた、而して揚子江を横斷する揚子江左岸の作戰は上海戰開始以來これをもつて嚆矢とする

南京政府部内に 親日運動擡頭

敵陣發見のビラ内容

【石家莊七日發國通】北支戰線〇〇地點の敵陣地においてこの程一枚のビラが發見された、謄寫版刷りで南京政府部内から支那軍の戰線に送つたものらしいが、これは南京政府部内に漸く抗戰の非を悟り容共抗日の惡夢より覺め一日も早く親日政策に轉向せんとする少壯一派の運動が擡頭してゐることを示すものである

右ビラに曰く

一、今次事變の原因の一つは西南派が共產黨に利用されたものだ

二、反蔣運動といふのは要するに共產黨の地盤擁護に過ぎない、今次事變のためには廣西、廣東、湖南の各省が提携するより外に道がなかつたが、このため共產黨に一大躍進を與へる結果になつた

三、蔣介石は全國統一のため已むを得ず聯露容共政權をとつたのであるが、一國の元首たる蔣氏が共產黨に降つて命を長らへんとしたのは當國にとつて終世の恨事であつた

四、日本と戰へば國民黨は死地に陥り、日本と手を握れば救はれるのだ、吾人は抗日救國のスローガンは共產黨の「打倒國民黨」といふスローガンであることを知るべきである

支那後繼政權首班に 汪精衛を起用か

軍事は陳誠最有力

【上海八日發國通】蔣介石の下野説が有力となり、いよいよ實現をみる場合は後繼政權が最も問題視される、蔣介石の意中では政治上の主班に再び汪精衛を起用し、その實權は張群に委ねることは殆んど確定的とみられる、軍事の實權を誰に渡すかについては目下なほ愼重に考慮中といはれ蔣の胸中には大局的に見て白崇禧、陳誠の二人の候補者があげられてゐるが、中央軍將領の信望厚き陳誠が最も有力視されてゐる

蒙古聯盟自治政府 暫行組織法なる

十二月一日制定即日施行

【綏遠八日發國通】蒙漢民族三百萬民衆代表の決議に基き十月廿八日樹立された蒙古聯盟自治政府は、その後諸般の準備を急ぎつゝあつたが、十二月一日左の暫行組織法を制定即日施行せる旨八日午前十時發表された

▲蒙古聯盟自治政府暫行組織法

第一條　蒙古聯盟自治政府は政務院及び總軍司令部をもつてこれを組織し主席これを統轄す

第二條　主席は蒙古大會においてこれを推戴しその任期は五年とす、蒙古大會の組織權限に關しては別にこれを定む

第三條　主席は蒙古聯盟統治に關し一切の責に任ず

第四條　主席を補佐し主席故障ある時これを代理せしめるため副主席を置き副主席は蒙古大會の議を經て主席これを任免す

第五條　政務院は諸般の業務を掌理す、政務院に院長を置く

第六條　總軍司令部は軍事に關する事項を整理す、總軍司令部に總司令を置く

第七條　主席の發する命令の内軍事に關しては總司令、その他の命令に關しては院長これに副署す

第八條　政府に政務最高顧問及び軍事最高顧問を置く、各最高顧問は主席を補佐す

第九條　政府に參議を置く、參議は重要政務に關し主席の諮問に應ず

第十條　蒙古聯盟自治政府各部及び地方公署の組織に關しては主席命令をもつて別にこれを定む

附　則

本組織法は成吉思汗紀元七百卅二年十二月一日よりこれを施行す

四川、廣東に 二段構への軍事防衛

【香港八日發國通】軍政部長何應欽は一週間前より廣東省内の軍事施設を視察し、わが軍の南支上陸に對する作戰に專念しつゝあるが、實際の南支防衛司令にはさきに香港に來り滯在一日で北上した陳誠が當る模様である、何應欽は新に四川省主席に任命される筈で、今後支那の軍事防衛の中心は四川と廣東に傾注され二段構への態勢を整へるものとみられる

各地戰況（八日朝）

▲上海方面　南京防衛の堅固な敵前衛を突破して怒濤の如く城壁に殺到したわが軍は七日朝來總攻撃に移り、彼我の砲聲山野を壓してゐる、海軍航空部隊も全兵力を擧げて地上部隊の攻撃に協力し、死物狂ひの抵抗をつゞける敵に猛烈な軍爆撃を敢行し、さらに一部隊は七日午後二時安徽省城安慶飛行場及び江陰對岸方面の敵砲臺を爆撃して大打撃を與へた、かくて南京城頭の青天白日旗大地に墜ちて城下の誓ひの日いよ〳〵迫る

▲京漢線方面　わが陸軍航空隊島谷部隊の精鋭は七日午前十一時四十分突如京漢線黄河上空に現れ再び黄河大鐵橋を爆撃大破したが、同部隊は午後二時四十分再び出動して鵰翼を隴海線開封に延し、敵の最高軍司令部を爆撃粉碎して全機無事歸還した

▲津浦線方面　陸軍航空隊山瀬部隊の精鋭は七日午前十一時五十分頃一昨日敵の最高司令部を爆破した津浦線西側地區の東明縣城を再び空襲、附近の敗殘大部隊に猛爆を加へたかくて中支方面作戰の大進展と呼應して京漢、津浦兩線方面戰況も漸く活潑となり北支における支那軍唯一の據點濟南城の運命も刻々迫る

人事往來

▲染谷保藏氏（盛京時報社長）七日來京ヤマトホテル

▲井上關東州廳技師　八日午前十時發はとで大連へ

▲高柳弘報協會理事長　同午前八時十分奉天より歸京

▲青木治安部警務司特務科長　同午前八時十分歸京

▲鮎川日産社長　同午後九時五十分發大連へ向ふ豫定

▲宮脇國通東京支社長　八日午後十時着ひかりで來京の豫定

▲日高長次郎氏（煤鐵公司）八日來京ヤマトホテル

▲高橋練逸氏（滿洲パルプ）七日來京國都ホテル

▲横山武繁氏（三成鑛業）同

▲森下義之助氏（清水組）同

▲田中盛弘氏（印刷業）同

▲尾本拾次郎氏（奉天毎日）八日來京同

▲萬俵喜藏氏（會社員）同向陽ホテル

▲澁谷庄一氏（同）同

▲福島福二氏（滿鐵社員）同中央ホテル

▲石崎良雄氏（官吏）同

▲田中七次氏（醫師）同

▲上野慶太郎氏（會社員）同

▲野崎國雄氏（官吏）同

▲中島俊男氏（會社員）同

▲清水秀一氏（滿炭社員）同

▲矢野健造氏（同）同

▲稻垣直文氏（釀酒業）同

▲有泉茂氏（辯護士）同

その日〳〵

□

負傷支那兵路傍に呻吟し大官は家財を持つて逃亡する、これが支那的風景

□

散華玉碎を期すと昨日まで豪語して、さて次にはどんな美辭を用ひるか

□

遼遠なる前程は、局面の如何にかゝはらずこれを克服せねばならぬ

□

蔣から汪へ、この轉換にどれだけの新味があるか、精衛は精鋭を意味せぬ

□

わが武士道の本領が示されやうとする、江南のみが全世界の前に

新京特別市諮議 けふ初顔合はせ
議長に大原萬千百氏を選任
全市を十八區に分つ

先般協和會首都本部の推薦に依り決定した特別市公署新諮議會員選任式並に新顔觸れに依る第一回諮議員會は八日午前十時より協和會第一會議室に於て市公署側から徐市長、關屋副市長、横田總務科長諮議會員側からは大原萬千百氏王子衡兩氏欠席外全部出席のもとに開催せられ先づ徐市長の訓示に次ぎ新諮議會員の選任式を擧行續いて議長には大原萬千百氏が選任され、大原氏欠席のため王荊山氏が臨時議長となり、議事を進め特別市公告式條例並びに新京特別市區條例等を諮議決定、正午一旦休憩に入つたが午後は引續き諸税來年度豫算案等を諮議する事となる模様である午前中決定された區條例に依れば特別市を全部で十八區とし區名には大體從來のものの中より代表的なもののみを選び日滿兩樣の呼稱としこれで新京も日本の都市と同樣に近代的な面貌を呈するに至つた【寫眞は諮議會】

新京特別市公告式條例

第一條　本特別市條例、規則、告示其の他の公告は新京特別市公報に登載するを以て公告式とす但し公告は特別市内に於て發行する新聞紙に登載し又は掲示場に掲示し特別市公報の登載に代ふることあるべし

前項掲示場の位置並に新聞紙は特別市長別に之を指定す

第二條　公告には總て公布の年月日を記入し其の掲示場に掲示するものは特別市長之に記名捺印す

第三條　特別市公報は特別市公署、特別市公署派出所に於て隨時閲覽せしむ

附則

本條例は公布の日より之を施行す

康德四年四月四日公布の本條例は之を廢止す

市長挨拶

本日茲に吾が新京特別市の諮議會員として各位を聘任致しまするに當り一言御挨拶申上げます

御承知の如く本諮議會の制度は民主々義國家に於ける議政機關とは異り吾が國建國理想に基く官民一致、協力して施政の運行を所期致しまする處の獨特の制度であります殊に帝國は今次友邦日本帝國の絶大なる仗義に依りまして治外法權の全面的撤廢並に滿鐵附屬地行政權の移讓の實施を見まして在滿日本人を愈々國家構成の要素とし眞の日滿一體の實を擧ぐべき秋を迎へ、獨立理想國家の建設の爲共に努む可き最も重大なる時期に當面致して居るのでありますから地方行政に於ける諮議會の重要性は益々加重せらるゝものと考へる次第であります私共本市政に當る者と致しまして如上の諮議會の重要性に深く考慮を拂ひまして本會員の聘任には吾國唯一無二の宣德達情機關たる協和會の意見を徴し愼重考究致しました結果、茲に各位の如き有能達識の士を市民各層を代表せらる可き方々に御就任を煩すこととなつたのであります

吾々市政に當る者と致しましては市政の運行上獨善主義に陥ることは絶對に排撃致しまして市民の總意を以て之に當る信念であります どうか吾々當局者の微衷を諒せられまして邦家の爲將又國都三十五萬市民の爲に共に手を携へ健全なる市政の發展に格別の御努力を賜る樣切に御願申上げる次第であります

九日から廿九日迄 一齊野犬狩り
無鑑札犬は早く屆けよ

最近野犬横行の頻發に鑑みて首都警察廳では狂犬病豫防に備へ捕獲班を組織し左の通り九日から二十九日まで約二十日間に亘つて管下の野犬狩りを實施することゝなつた、尚從來の野犬狩りには不徹底のうらみがあつたが、今後は毎月實施の上徹底的に撲滅を期し捕獲犬は絶對に還付しない方針であるもので特に無鑑札犬については至急屆出手續き方を希望されてゐる

南關署　九日―十一日
長通路署　十三日―十五日
大經路署　十六日―十八日
中央通署　二十日―廿二日
四道街署　廿三日―廿五日
寛城子署　廿七日―廿九日

南京の陥落を前に 祝賀行事打合せ
陥落報知はラヂオ、サイレンで

新京に於ける南京陥落大祝捷祝賀大會の具體的打合會議は八日午前十時より協和會館で開催、協和會首都本部管下各分會代表、鄕軍、國婦、各學校其他機關代表參集種々協議の結果左の如く決定した、即ち南京陥落の公報到着次第全市のサイレンを一齊に吹鳴し或はラヂオ放送にて市民に告知し全市洩れなく國旗提灯を揭げて祝意を表し祝賀大會は陥落の翌日午後零時三十分左の要領によつて擧行する

△奉告祈願祭　忠靈塔と新京神社で執行

△手旗アーチ行進　内務局新井田氏總指揮となり東行北行の二部隊に分れ行進を開始行進中軍歌、協和會歌を合唱關東軍、總領事館、駐滿海軍部、治安部を訪問祝意と謝意を表し各分會毎に宮廷府を遙拜日滿兩帝國萬歳を三唱す

△新京神社祈願祭　國邊首都本部長、山口支社長、田中中銀總裁、五十嵐鄕軍聯合分會長、大原諮議長、徐市長、國婦代表等參加終了後宮廷府、關東軍、駐滿海軍部を訪問祝意と謝意を表すなほ現地南北司令官、内閣總理大臣、陸海軍省に祝賀電報を發する

首都警察留置場へ 一番乘りは醉つ拂ひ
役所へ闖入して亂暴狼藉

かねて市民注目の的となつてゐた首都警察廳モダン留置場一番乘りの日本人が現はれたこの名譽でもない第一陣を承はつた男は本籍新潟縣高田市横春日町二五現住所祝町三丁目十三番地無職酒井八郎（四八）で、酒井は七日午後八時頃泥醉の上ところもあらうに國都建設局内産業部分室に闖入し机上の硝子を破壞亂暴狼藉に始末がつかず首都警察廳員駈けつけて取押へ保護留置となつたものである

淨月潭一帶の 自由狩獵禁止
七日より向ふ五ケ年間

淨月潭附近における狩獵はこれまで一般に自由に放任されてゐたが産業部林野局では十二月七日より向ふ五ケ年間昭和十七年十二月六日まで同地一帶を禁獵區とすることになつた、禁獵區域には標柱を樹てゝ明示することになつてゐるが將來鳥獸が殖えたらこの一帶を國營獵區となし一定の制限を與へ料金を徴集して一般狩獵家に開放する管である

建築取締り 來年度から首都警察廳で

從來國都建設局及市公署に於て取締りつゝあつた建築關係は來年度（一月）から首都警察廳に移管され總監の權限下に屬することゝなり同廳規制股に於ては移管後の人容その他取締りにつき鋭意準備計畫中である

スキー展 けふ開幕
朝來押すな〳〵

滿鐵、鐵道總局、ビューロー主催のスキー展は本社の後援で愈よ本日より三中井百貨店で豪華の幕を開いた、各地より蒐められたスキー寫眞、ポスター、各種のスキー並に用具見本と所狹きまでに陳列された會場は早朝より觀覽者陸續として混雜を呈して居る、特に大連より出張した猿田建築圖案装飾意匠製作所の手になるモーター装置のパノラマ土們嶺スキー場、撫順、山城鎭、吉林スキー場のジオラマは意外の人氣で早くも白銀のスロープに感激した若人は斯界の權威に依つて圖解されたスキー術をノートに寫す熱心振りに開會第一日は七千餘名の入場者にスキーの醍醐味を滿喫させ盛會を極めた、なほビューローでは特別のサービスとして各地のスキー場案内や初歩スキー術等のパンフレットを贈呈する

外務局辭令

外務局政務處長の任免に關する外務局辭令は八日左の如く發表された

任外務局政務處長　敍簡任二等　龜山一二

外務局政務處長　依願免官　筒井潔

レビー男再來京

過般滿洲各地を視察し日本に向つた伊太利レビー男爵は再び渡滿七日午後六時二十分のあじあで來京ヤマトホテルに投宿した

煤防委員會から挨拶に來社

新京煤煙防止委員會主催の煤煙防止と燃料經濟週間を終つたので八日同委員會を代表して營繕需品局河瀬壽美雄、日滿商事堀亮三の二氏が挨拶に來社した

新京郵政管理局正副局長來社

新京郵政管理局はかねて新築中の興仁大路の新廳舍に六日移轉、七日局長范培忠、副局長代谷勝三の兩氏は移轉挨拶に來社した

内藤弘報係主任

滿鐵新京支社弘報係主任内藤一男氏は本社と事務連絡のため七日午後九時五十分の列車で大連に出張した

訂正

本紙八日附夕刊憲兵分隊改稱記事中新京新市街憲兵分隊云々とあるは新京新市街憲兵分隊は『南新京憲兵分隊と改稱』に訂正

あす（九日）

▲スキー展　三中井
▲女子個人男子ＯＢ卓球大會　申込締切
▲故東宮中佐慰靈祭午後三時　公會堂

今晩の主なる演藝放送

六、〇〇　子供の時間（哈爾濱）「童話―たいたい征伐」
六、二五　講演（大連）「我が街の特種を語る川柳眼で觀た大連の異色」大島濤明
七、三〇　講演（東京）「王政復古七十年に當りて」文部大臣侯爵木戸幸一　講演（廣島）―萩市公會堂より中繼―「王政復古を回顧して所感を述ぶ」商工次官村瀬直養
八、〇〇　俚謠（廣島）―萩市公會堂より中繼―「一、男なら、二、勤王節、三、トコトンヤレ節」萩市有志
八、一五　浪花節（廣島）―萩市公會堂より中繼―「桂小五郎」富士月子
八、五〇　ラヂオ小說（東京）「二百十日」

昭和十二年を顧みて（八）
署長の異動四人 新京署の一年
騷音防止、檢番制度の新設等

昭和十二年、回顧する過去一年の新京署は實に變轉極まりない年であつた、去月卅日治外法權、附屬地行政權の全面的撤廢移讓に伴ひ附屬地警察行政に

幾多 の功績を殘し赫々たる卅有余年の歷史の幕を閉ぢて滿洲國に移管され本月一日を期し名も中央通警察署と改稱再生するに至つた事は我が警察史上不滅の記錄とされるものであらうと共に永別の感亦切々と胸に迫るものであつた然し反面功成り名遂げて更に思ひ殘すこともなき萬朶の花と大和男の子のそれの如く美しくも散りしは心ひそかに愉悅の感にひたり得るものであつた、草茫の長春、その春嬉はれた馬匪賊の横行の長春、新興都市として特殊犯罪の混濁の中に育くまれ行く新京、其間彼等署員は次に襲ひ來るあらゆる障碍を突破ひたすら孜々營々と現實に見る世界の驚異國都大新京建設に努め而して明朗國都を完成滿洲國へ移讓するを得たのである、正に本懷と言ふべきであらう、蓋し省みる一年同署の總ては鴻業治麼をして完璧への歩みであつたことにその準備工作としての頻々たる署員の更迭は目まぐるしさをはるかに

超越 したとも言ひ得るもの署長にしても三月傑物猪苗代警視、その後に秀才スポーツマンの名ある明朗藤島警視次いで十一月中旬老練圓熟の沖田警視、十日の短命にして彼亦去り移讓おし迫つた同月廿四日移讓の日を期して首都警察廳司法科長の椅子を約束され一日署長の珍記錄殘した豪放磊落腹の中島警視といづれ劣らぬ在滿警察界のオーソリチー署長四代、まことにいとまもなき送迎ではあつた、この名署長統率下に辿りし同署の一年を茲に許るされたる紙面の中に摘出して名殘りの回顧史となさんとするものである

警務係

一般民衆と直接の交渉の薄い警務係ではあるが所謂大新京署の元締でありこゝに打振るダンビラの切れ味は引いて署の興廢に至大の關係を持つのである、新京署消滅の日迄運命を共にした昨年三月から主任と居据る署内に明るいよき女房役時には實質的の署長でもあつた木内警部（但し十一月中旬安東轉出赴任二日にして再び歸署任警視）の鮮やかな腕のさへは見事に胡川續く田中兩警部補の輔佐によつて署員の滿洲事變功勞行賞調査次いでは署構内の整理

即ち 官舍、車庫、倶樂部の新設點檢場の新設とテニスコート、矢繼ぎ早の大事業を完成その面目を一新し大新京署として偉容をさらに光彩あらしめた、移讓切迫するや十月松尾警部鳳凰城署より滿洲國入を待機し警務係勤務として着任續いて十一月中旬小島司法主任兼務として木内警部の後を襲ひ主任となる、こゝに小島松尾兩警部木内警視の兩翼となつて劃期的大事業とされた四百署員の滿洲國移管事務をして何等支障なく圓滿裡に遂行した、その功また特筆すべきものであつた、尚十二月一日を期して木内警視は首都警察廳警務股長に松尾警部同特務股長に小島警部は中央通警察署警務主任とそれ〴〵要職に就いた

保安係

保安は民衆に最も密接な關係をもつもの國都の躍進は益々民衆との交渉を密ならしめ文書の受付件數にして十萬を數へ繁忙さは推して餘りあるものである、而してこゝにもまたあはたゞしい人事の更迭があつた、即ち三月主任小林警部遼陽署轉出の後永田警部襲ひ、十月永田警部警務部入りに次いで小崗子署より佐藤警部着任、次席の松林警部補八月普蘭店署榮轉に伴ひ岡田警部補就任と主任に三名、次席に二名の異動を見た、二月八日關東局令によつて擲寸取締り規則が制定され從來自由營業であつた擲寸の卸賣營業は許可制と改められこの適用に基いて大小擲寸製造會社を管内十一會社に統制した、また同日付關東局令によつて鹽の取締規則が發せられこれが

販賣 は所轄警察署長の許可を要することゝなつて業者五十九軒を指定統制した、冬眠から覺めて國都にも春が訪れ、ペーブメントにそゞろ歩く人波がそろ〳〵蠢く五月の末、その頃商店のラヂオ、或はカフエーのレコードと騷音は晝夜間斷なく巷に流れるがまゝにされてあつたが『電話が聞きとれぬ』または『安眠妨害』と民衆の不滿の擡頭する取締りで騷音防止に關する取締りによつて弊風を一擧に掃滅し、越えて七月はカフエー、酒場喫茶店に改革のメスを入れ三者を劃然と區別してこれが取締りの命令條項を出した、從つて從來三十七軒の喫茶店は内八軒をカフエーに轉向せしめた、さらにカフエーには當局認可のもとに一定のメニューを備へつけさせる等ネオン街をして明朗にならしめるところあつた、七月から八月に亘つて實施された、防空演習には乘ずるはこの機とばかりに右用品に對して暴利をむさぼらんとする不正商人を摘發處分し、また八月三日關東局令七六號暴利取締り規則改正に基いては惡家主に彈壓を加へ、家賃の標準を定める等家賃高價難に苦しむ市民大衆の齊しく溜飲を下げたものであつた、二年越しの懸案とされてゐた大新京檢番組合設立の件は、當時の主任永田警部奔走の結果實を結び九月九日認可設立して藝妓置屋二十三軒がこれに加入酌婦店十一軒と分離せしめたのは掉尾の大なる收穫であつた、その他入船町埋立地に於ける歡樂街、連鎖街の建設計劃及檢番設立に伴ふ設備不完全の待合處分問題或は驗度に亘る交通訓練取締り、時局に對する銃砲火藥の一齊取締り、防火宣傳並に取締り、市街淨化等々

數へ 來る時一に明朗國都建設をと目ざしての目まぐるしくもまた涙ぐましき奮鬪の連續であつた警察權移讓と共に滿洲國入りした佐藤主任は首都警察廳の保安科附警正、岡田次席は踏止まつて中央通警察の保安係主任と兩氏共不足なき椅子を占めた

陸軍歩兵中佐東宮鐵男殿去る十一月十四日上海に於て戰死せられ候に付ては來る十二月九日午後三時新京記念公會堂に於て慰靈祭執行候條此段謹告仕候

追而花輪御香資其他式場御供物の儀は堅く御辭退申上候

昭和十二年 康德四年 十二月八日

滿洲拓植委員會
滿洲帝國協和會中央本部
滿洲拓植公社

市民忘年藝術大會
"哈響"も參加
盛り澤山なプログラム決定

協和會首都本部では三江省特別工作應援資金募集の目的をもつて十八、十九の兩日に亘り協和會に於て左の如き盛澤山なプログラムで市民忘年藝術大會を開催することとなつた、同大會にハルビン交響樂團三十名も大擧來演することに決定してゐる、會員券は一圓八拾錢である

晝之部（十九日午後二時より）

▽第一部
一、協和行進曲、新京軍樂隊
一、挨拶、武藤中央本部宣傳科長
一、日本舞踊、長唄吾妻八景 踊、藤間勘喜久地方、杵屋十七郎社中
二、新興滿洲舞踊 編曲「いたづら小僧日記」一、お使ひ二、チューインガム三、睨めつこ四、影法師、踊中山義夫、伴奏指揮加藤吉之助、ピアノ伴奏齋藤弘、音樂効果畑野德男
▽休憩（十分間）
三、新劇 武藤富男作「發明と自由戀愛」一景 出演、大同劇團
▽第二部
四、交響樂ハルビン交響樂團 指揮、チミドフ、樂長ラメンスキー
一、管絃樂メヌエット
二、同ペールギユント組曲第二、（イ）イングリットの歎き（ロ）アラビヤの舞曲（ハ）ペールギユントの歸郷（ニ）ソルベーグの歌
三、同スラブ行進曲
四、同ミニヤの幻想
五、同歌劇「セヴイリヤの理髮師」
▽休憩（二十分）
六、同エヂプトのバレタ
七、同サラエダの幻想
八、同歌劇椿姫
九、同歌劇「セルスカヤチエシチ」中のインタルメツオ
十、同樂劇「ローエングリン」中の間奏曲

夜の部（十八日、十九日午後七時より）

▽第一部
一、協和行進曲、新京軍樂隊
一、挨拶、武藤中央本部宣傳科長
一、日本舞踊 長唄越後獅子、踊藤間勘喜久地方、杵屋十七郎社中
二、新興滿洲舞踊
三、新劇「發明と自由戀愛」大同劇團
▽第二部
四、交響樂ハルビン交響樂團
一、同エグモント序曲
二、同宋宗成交響樂
第一樂章 アレグロ、モデラート
第二樂章 アンダンテコンモト
三、舞曲「眠れる佳人」中のワルツ
四、陸軍行進曲
五、同ハンガリヤンダンス五六番
▽休憩（二十分）
六、同「コンネリヤ」中のマズルカ
七、同劇曲「將軍の俤」中のチヤルダス
八、同サルダリヤ行列
九、同幻想ワルツ
十、同扶桑行進曲

豐劇「喜劇週間」
朝日座は「海の大將軍」封切

豐樂劇場八日よりの番組は左の如く東寶、松竹作品二本立喜劇週間である

▽東寶「吾輩は猫である」丸山定夫、德川夢聲、英百合子、藤原釜足、故宇留木浩、北澤彪、千葉早智子等の主演する映畫で、夏目漱石の原作により山本嘉次郎が監督に當つた作品である漱石の原作の有つ味は到底味ひ得べくもなく、低調な興味に終始する落語的映畫となつてはゐるが、漫然と見てゐる分には面白い

▽松竹京都「新婚お伊勢詣り」小笠原章二郎と忍節子の主演する映畫でお婿さんよりお嫁さんの方が萬事につけ強いといふギヤグをお伊勢詣りの道中を背景にふんだんに嚙み合はせた小林正のシナリオ、近藤勝彥の監督作品である、柳さく子、高松錦之助、新妻四郎、山路義人、中村吉松、白河富士子等助演

朝日座は同じく八日より日活東寶今井を配した二本立である

▽日活「翼の世界」島耕二、中田弘二、廣瀨恒美、伊澤一郎、黑田記代、吉田一子、西村卓子等を共演せしめ、若きパイロットの友情が危險な盲目飛行を敢てしてまでも、その友の生命をとりとめるまでの航空美談、武田寅男のオリヂナルものにより田口哲が監督に當る

▽東寶今井「海の大將軍」羅門光三郎、泉清子主演、兒井英男監督作品

▽たそがれの湖△

東寶作品、九木砂土の原案より佐伯孝夫と古賀文二が脚色、伏見修が演出に當つた、江戸川蘭子、細川ちか子、北澤彪を主演せしめて夏も去り秋漸く深みゆかうとする高原〃湖のある避暑地にホテルの未亡人と支配人、東京から來た紳士と美しい令孃などが儚くも美しい感傷の友情を綴る、他に神田千鶴子、岸井明、灰田勝彥、汐見洋、榊田敬佑、小杉義男、三木利夫、山根壽子なども顔を並べてゐる、帝都キネマ九日封切

さぼてん

扇芳會館に一寸見た日には混血兒かと思はせる樣な顏形の好もしき踊子がゐます、その名は岩井照子孃といつて九月に大連のメリーからやつて來たのですが▼最初の中は一寸コワいみたいな感じだつたのでお客が付かなかつたですが冬になるに從つてその北歐の女性を思はせる感じが季節とピツタリあつて賣出したです▼踊つてみると非常にやさしい心なので此の頃はすつかり賣れつ子になつてしまひました「大連が戀しくはありませんか」と問うた所「最初はさう思ひましたが皆樣の御親切ですつかり新京が好きになりました」と仲々如才が無い▼彼女に心境の變化を起した程の親切な新京の男性に榮光あれ「はゝんそれは俺だな」と思ふお方は御勝手に……

雜音

豐劇、朝日座寫眞替り、古いPCL作品の登場であるのやうであるが、東寶作品もこの頃のやうに質が惡いと寧ろ昔の頃の寫眞が懷しく思はれる▼朝日座は今井と日活二番、可もなし不可もない番組であらう、盛り澤山といふ事は望まれないから、二番となれば何處も同じだが最的なプロが欲しいものを立てやうかといふ話がある、二番館といつても、舞台を持つことゝしては、下手な再映をやるよりも……▼利口に考へてゐるのであらうか

南京陷落を目睫に 財界活氣づく
對支進出氣構へ本格的となる

【東京國通】南京陷落目睫に迫りわが財界は既定の事實とは言へ明かに明朗化の兆が萠して來た、六日來の株價の職捷相場は之に魁けて爆發し暗雲低迷の對支進出氣構へも今や漸く本格的な基調に立戻り北支經濟開發の國策を要望する財界首腦部の活潑なる檢討對策が近く具體的に論議され指導的意見が何らかの形において顯現表面化される事になつた、既にビール會社の進出が確定し鐵鑛、石炭等の資源的開發、紡績、貿易等の對策に關しては從來の意見對策がより强力なる形において主張されるであらうが、北支經濟開發の第一歩はこれによつてその緒についたといはれる、只財界としてはかゝる個々の經濟的對策については既に決定的なる國策に對應する覺悟は表明し得るも、北支に對する綜合的なわが政治的動向が如何なる形において顯現するかを知らんと欲してゐる

當局その他と種々折衝中であつたが兩三日前に至つて右新計畫を解消することに決定した、右に至る事情として三井三菱等の既成財閥は今回の日産の進出による影響を相當重大視し、滿洲國方面に對する將來の進退を考究中であつたものである

社、國線の規程統一 明年より實施
連帶運送の最大機能發揮

鐵道總局では曩に鐵道旅客および貨物運送規程を制定し、會社諸幹線における旅客および貨物運送營業の統一運營を期することゝなつたがこれと同時に社線、國線および北鮮線各別に適用されてゐた一運輸區間の旅客および貨物連帶運送關係規程の統一改正を行ふべく豫て當局において鋭意立案中のところいよ〳〵成案を得るに至つたので、明年一月一日より實施することに決定七日正式に發表された

右改正の骨子とするところは從來社線、國線北鮮線別に制定されてゐた關係諸規程の根本的統一を圖ると共に、內鮮滿通絡の緊密を考慮に入れて適切妥當なる改正を加へ、諸規程をしてその最大の機能を發揮せしめんとするもので、改正の要領左の如し

一、新たに擴張した連帶運送系路
　イ、朝鮮鐵道會社および金剛山電氣鐵道會社と社國線間
　ロ、琿春鐵路公司と社國線間
　ハ、大阪商船、北鮮航路と北鮮線間
　ニ、滿洲航路と社國線間
一、乘車券の樣式統一
　從來各航路別に樣式を異にしてゐた乘車券を統一し取扱ひの簡易化をはかつた
一、特殊旅客に對する運賃割引
　大會、總會出席者に對する特殊割引は從來國線においてはこれを認めてゐなかつたが今回の改正により國線區間においてもこれが取扱ひをなすこと
一、回遊團體系路の統一
　從來社國線北鮮各線間區間に統一されてゐたものを統一し更に二、三の區間を增加した
一、小荷物の重量制限變更
　從來小荷物の重量制限は五十キログラムであつたのを百キログラムに擴張した

臨時農地關係處理法 原案要綱成る

【東京國通】農林省では來る第七十三議會に農業保險法と併行して「臨時農地關係處理法案」を提出することゝなり目下企畫委員會で農務局案を中心に審議を進めてゐるが六日右原案の要綱を左の如く發表した

一、農地とは耕作を目的とする土地及農業經營の用に供する採草地その他の土地を謂ふ

二、市町村その他命令を以て定むる團體は農地の所有者又は小作者より支那事變に因る自己又は家族の應召、一時勞力の不足その他の事由に因り農地の買取又は管理を申出でたる場合は命令の定むるところにより之をなすことを得ること

三、道、府、縣、市、町、村その他命令をもつて定むる團體が農村の經濟更生のため自作農の創設、維持又は農地の貸付の事業を行ふ場合においてこれに要する土地を取得し又は使用するの必要あるときは命令の定むるところにより行政官廳の認可を受け土地の所有者その他これに關し權利を有する者に對し土地の讓渡、又は使用收益の權利の設定若くは讓渡に關する協議を求むることを得

四、前項に規定するものが未墾地を開發して同項の事業を行はんとする場合においで同項の規定による協議が整はざるときは、勅令の定むるところにより開發に必要なる未墾地を收用又は使用することを得

五、第二、第三に掲ぐる事業は命令の定むるところにより農地委員會の議を經てこれを行ふことを要すること

六、政府の助成する自作農創設維持の事業により創設又は維持せられたる自作地の所有者は命令の定むる場合を除くの外行政官廳の認可を受くるに非ざれば、その自作地の讓渡若くは貸付をなし、又はこれにつき物權を設定することを得ざること

一、前項の自作地の所有者は自作を廢止せんとするときは行政官廳の認可を受くることを要す

七、前項の自作地はその旨登記をなすことを要す前項の登記をなすに非ざればこれをもつて第三者に對抗することを得ざること

八、第一項の規定による登記に關し必要なる事項は勅令をもつてこれを定むること

八、第二若くは第三に規定する者がその事業の爲にする不動產の權利の取得又は第三に規定する者の斡旋に依る農地の交換若は分合に因る農地の權利の取得等に關して登錄稅及地方稅を免除することは命令の定むる所によること

九、小作契約はその登記なきも小作地の引渡ありたるときは爾後その小作地に付物權を取得したる者に對しその效力を生ずること

農地の買主がその農地が小作地たることを知らざりし爲賣買をなしたる目的を達することを能はざる場合に於ては買主は賣買契約を解除することを得ること、その他の場合においては損害賠償を請求することを得

前項の規定は一年內に之をなすことを要す賣買契約の當事者の一方は相手方が前項の權利の行使に因りて生じたる債務の履行を提供する迄は自己の債務の履行を拒むことを得ること

十、小作地の所有者その他小作に附する者は小作者に信義に反したる行爲なき限り小作契約の解約又は更新を拒むを得ず、但し土地使用目的の變更、地主の自作化その他正當の事由ある場合はこの限りに在らず

十一、小作官は公益上必要ありと認むるときは小作調停法による調停の申立をなすことを得

十二、小作調停法に依る調停の申立を受けたる裁判所は職權を以て小作官の意見を聽き事件を小作調停法に付することを得ることを要す

十二、小作調停法に付する訴訟が繫屬するときは裁判所は職權を以て小作官及調停委員の意見を聽き調停前の措置として必要なる命令をなすことを得

十三、小作調停法に依る調停成らざる場合に於て裁判所が必要と認むる時は職權をもつて小作官又は調停委員の意見を聽き雙方の利益を衡平に考慮し小作契約の存續、小作條件の變更又は小作地の引渡、その他爭議解決上必要なる裁判をなすことを得

前項の規定による裁判は調停事件の繫屬する裁判所において非訟事件手續法によりこれをなすこと

前項の規定による裁判に對しては即時抗告をなす事を得ること、その期間はこれを二週間とすること

前項の即時抗告は執行停止の效力を有すること

十四、農地に關し爭議を生じたる時は第一項の規定による裁判確定したる時は裁判上の和解と同一效力を有すること

十五、自作農創設維持、小作關係の調整、農地の交換分合その他農地に關する事項を處理するため、市町村に市町村農地委員會を、道府縣に道府縣農地委員會を置くこと

農地委員會に關する規程は勅令をもつてこれを定むること

因緣付の農地法

【東京國通】農地法はいよいよ今議會に提出されることになつたが、由來小作立法に關する調査研究は明治十七年農商務省において勸業諸問會を開き農制整備の方法として各種小作に關する調査を行ひ、明治卅年農務省で小作例案を起草したが公表されずに中絶し、次で大正九年設立の小作制度調査會その他各種調査機關の研究を經て大正十五年五月に設置された小作調査會で漸く成案を得「小作法制定上規定すべき事項に關する要綱」及び「舊慣永代小作整理要綱及び小作法中永小作關係に對し規定すべき事項要綱」を答申、農林省は右に基き小作法案を立案、昭和二年三月農林司法兩大臣の名をもつて內閣に提出したが法制局の審議を經るに至らなかつた、その後昭和四年濱口內閣は前記小作法案に多少修正を加へ第五十九議會に提出、一部修正可決されたが貴族院で審議未了に終つた、一昨年の二・二六事件を契機とする革新的機運の釀成は、わが農業政策においても重大なる方向轉換を餘儀なくせしめ、山崎前農相は廣田內閣の方針を踏襲して第七十議會に「農地法案」を提出したが、抜打の解散と政局の急旋回でこれまた流産の憂目を見るに至つた、斯くて有馬現農相は就任當初より土地問題の解決といふよりは寧ろ小作立法による耕作者擁護の建前から新法案提出の決意を固めてゐたものであるが今回出來上たものはといへば凡そ當初の意向に反し小作關係調整に關する條項は殆んどなく結局農地關係の臨時施設法として來議會提出の運びとなつたものである

承德の土建界 俄然活況

昨年來以來不振を傳へられてゐた承德土建界も本年夏〇〇建設着工を期に俄然活況を呈し下半期に入り既に總額約八十五萬圓（〇〇關係約廿萬圓官廳方面約卅萬圓、會社關係約十五萬圓、市中方面約廿萬圓）といふ多額を示し上半期の十數萬圓といふ慘憺たる數字を一蹴し市內請負業者をほつと安堵せしめてゐるが、まだ建設期途上にある承德の現狀から推して承德土建界の好調はこゝ當分持續せられる見込で、さらに明年度上半期においては悠々百萬圓を突破し百廿萬圓は確實と見られてゐる

染色工業 製品値上必至

滿洲染色界は支那事變以來北支方面よりの加工品需要激增し非常な活氣を呈してゐるが原料品は約二割方昂騰し原料不足は免れぬ狀態である、原料品騰貴の原因は大連大和染料株式會社をみても原料の大部分は滿化及び昭和製鋼所に仰ぎ一部丈け日本內地に求めてゐるので爲替管理による影響は殆ど受けてゐないやうで矢張り原料手薄からと見られる、從つて染色製品の値段も目下のところは約一分位の騰貴率で原料高とは著しく均衡を失してゐるので當然騰貴が見越され最近における日本內地よりの綿布輸入が增加しその利用地たる滿洲及び北支方面においては染色加工工場が激增しつゝあるのでます〳〵原料手薄に拍車を加へ從つて製品も二割方の値上の已むなき狀態である

開山屯製錬所 九日に落成式

來る九日開山屯において華々しく落成式を擧行することゝなつた滿洲採金會社延吉支店開山屯鑛業所製錬所は總工費約廿三萬圓の巨額に上り採鑛所當時の約廿萬圓を合すれば四十數萬圓に達する

落成式當日は產業部大臣呂榮寰氏も出席する豫定で、現地からは李間島省長、川村總領事を始め官民多數の列席を見るものと豫想される、而して同製錬所は九月中旬完成したものであるが電力百五十キロを要するため配電工事が遲延したので十一月上旬に入つて試驗操業に入り、まづポンプ搗鑛機械各機關の部分的試驗運轉を行ひ、十二月に入つてはじめて本格的に綜合運轉に入つたもので、現在一日に鑛石卅五トンを處理し、一トンの鑛石より約九グラムの金を得、一日約一千百圓、月三萬三千圓年額約四十萬圓の純金を得るものである、現在主要坑道は五本であるが、このうち三本から採鑛し他の二本は探鑛用となつてゐる

右開山屯製錬所は採金會社としては第一回建設のものであるが、滿洲國內においては吉林省蒼石製錬所と延和金鑛公司の八道溝製錬所に次ぐ第三回目の建設である

三菱、中島の 航空機工業 進出は解消

【東京國通】滿洲國の重工業の建設は日產の進出による滿洲重工業開發會社の成立により一元的に統制せられることになつたが豫てから同國內に設立計畫中であつた三菱重工業と中島飛行機との共同出資による航空機工業會社はこれがためその去就に迷ひ滿洲國

重要特產物 檢査法 一月より施行

重要特產物檢査法は去る九月十七日公布されたが、これが實施に關する準備も完了したので愈々明年一月一日を期して施行することに七日の國務院會議で決定、參議府の諮詢を經て近く施行期日に就いて公布されることになつた、而して十二月卅一日までに稅關に對し輸出の申告をなしたる重要特產物に對しては檢査を行はず、また同日までに輸出移出、國內搬出の目的をもつて滿鐵の管理地域內に搬入しあるものについても檢査を行はないことになつてゐる

酒精專賣制度 一月施行

滿洲國政府ではかねて酒精專賣法制定に關し立案中であつたが七日の國務院會議に上程可決をみたので近く參議府の諮詢を經て大體明年一月一日から施行されるものとみられる、同專賣實施の目的は無水酒精の經濟的生產の基礎を確立し一般酒精の增產、並に消費の增加を圖ると共に無水酒精の燃料、混用の途を開拓し混合燃料酒精の不時の需要に際し直ちにこれに應ずることを得せしむるためである、同法の施行により酒精の製造または輸出入は政府の許可を要し製造、または輸入された酒精は總て政府で收買し政府は酒精賣捌人を指定する等從來の鹽、マッチの專賣と同樣である

北支向貨物の 輸送陣擴充

北支向け日本貨物に關し荷主側の年內中の輸送要求は最近とみに激增して來たので、大阪商船では天津に臨時配船を行ふことに決定したが、これで大阪商船天津航路は十二月中に定期船七航海、臨時船六航海となつた、しかして從來就航中の岡崎汽船、近海郵船川崎の各一航海、三井二航海東洋汽船三航海と計二十航海が動くことになるが、このほか大連を基點とする仲繼線に大連汽船の二隻があり、さらに小型商船隊が無數仲繼線に活躍してゐる、なほ現在大阪商船、近海郵船、岡崎の三社によつて天津航路同盟を結成してゐるが、新しく三井、東洋、川崎の三社を同盟に加入させ六社をもつて强力な輸送陣を擴充すべく目下關係者間において協議中である

明月溝西北で 良質炭礦發見

鐵道總局への報告によれば今回京圖線明月溝西北一キロ福金洞附近に炭鑛を發見、目下試掘中であるが炭質良好で有望視されてゐる

商況欄 八日前場

海外經濟電報

- 倫敦金塊　六磅一九志九片〇〇
- 紐育金塊　三五弗〇〇〇
- 倫敦銀塊　一八片二分一
- 同先限　一八片一六分三
- 紐育銀塊　四四仙四分三
- 孟買銀塊　四七留比八分七
- スチール株　五八弗八分一
- アナゴンダ株　三二弗八分三

▲市俄古小麥

- 十二月限　九五仙四分三
- 五月限　九三仙八分一
- 七月限　八六仙四分三

▲紐育棉花

- 現物　七仙九七
- 十二月限　七仙八二
- 一月限　七仙八二
- 三月限　七仙八七
- 五月限　七仙九三
- 七月限　七仙九七
- 十月限　八仙〇四

▲印棉

- ブローチ　一六一留比二分一
- オームラ　一四四留比四分三
- ベンゴール　一三五留比四分一

▲カルカツタ麻袋

- 當筋　二三留比八分一
- 鐵筋　二〇留比八分七

▲外國爲替

- 英米爲替　四弗九仙一六分三
- 米日爲替　二九弗一五仙
- 英日爲替　一志二片〇〇
- 米支爲替　二九弗七〇仙
- 英支爲替　一志二片三分九
- 印日爲替　七七留比二分一

▲滿洲中銀爲替

- 上海　九八弗〇〇〇

金銀市況

- 天津向
- 紐育向
- 倫敦向

▲上海標金

▲阪神爲替

- 對米賣　二九弗
- 對米買　二九弗
- 對英賣　一志二片

各地株式市況

▲東京株式（短期）

- 新東

▲大阪株式（短期）

- 日産、鐘紡、滿鐵、大新
- 新東、新鐘、日産、日魯

▲大連株式（短期）

- 五品、東新、日產、滿鐵、鐘新、土地、豆新

各地商品市況

▲大阪綿糸

- 十二月限、一月限、二月限、三月限、四月限、五月限、六月限

▲大阪棉花

- 當限、先限

▲大阪人絹

- 當限、先限

▲大阪期米

- 當限

各地特產市況

▲橫濱生糸

- 中限　立會中止
- 先限
- 現物、當限、先限

▲新京

	寄付	引	出來高
現物			
大豆			二車
高粱			一車
玉蜀黍			二車
米高粱			
小豆			
包米			
先物			

▲大連

- ●大豆
- 十二月限、一月限、十二月限●高粱、一月限
- 豆粕 現物、十二月限、一月限、二月限、三月限、四月限
- ●豆油 現物、十二月限、一月限、二月限、三月限、四月限

萬十二月九日 木曜 庚午 大安 破 角宿

●一白の人　花多ければ實少なし大慾を起さず穩健が吉　乙と未と壬が吉
●二黒の人　威勢に逸らず謙讓して辛抱强ければ大成す　丙と辛と亥が吉
●三碧の人　上下の和合を缺き又浪費起り易き不愉快日　庚と辛と壬が吉
●四緑の人　小事と雖も輕忽にすべからず又健康に注意　乙と庚と壬が吉
●五黄の人　勢力爭ひの生ずる事あり競爭を避け沈著吉　丙と丁と庚が吉
●六白の人　影を捕へて實物を失ふ如し心迷を愼むべし　丙と午と丁が吉
●七赤の人　急功を欲せず分限に安んじ晩成を期すべし　甲と丙と午が吉
●八白の人　熱心勉勵は凡ての障碍を排除す金談契約吉　甲と巳と丙が吉
●九紫の人　日暮れて道遠く焦燥に陷り易く不安多き日　庚と辛と子が吉

青春の宿（六四）

須藤鐘一作　柴谷宰二郎畫　（新興上映）

相寄る魂（七）

『それは、課長さん方は、變に思はれるかも知れないけれど、あなたでも、みなさんにお世話になつてをりますので……と、いひわけをすれば、何ともお思ひにはならないよ』

と、母は、いつた。

『それより、行かなかつたら社長さんの御一家の方が、それこそ變にお思ひになるよ——』

『さうねえ……』

千鶴子は、煮え切らぬ態度をとつたが、それは、理由のないことではなかつた。

あの日、銀藏の力强い手を肩に感じて——互に、見あつた時の感情の波に默して、愧づる心があつたからだ。

もし、あの時、あの電話がかゝつて來なかつたら、銀藏と、自分との間には、或る契りが結ばれてゐたのである。

その契りは、あの時、中絶されたまゝに、永久に終るものであらうか。

千鶴子は、さう思ひたくはなかつた。

いや、それどころか、その契りが公然と結ばれる爲には都合のよい狀態になつて來たのである。

——敬子の死。それであつた。

千鶴子の心に、敬子の死を喜ぶやうな、エゴイスチックな氣持はなかつたであらうか。

彼女は、意識しては、むしろ、そのやうな氣持を持たなかつたが——もし、銀藏のもとへ悔やみに行つて、さうした氣持が湧くやうなことがあつたら、それこそ、愧死すべきであるといふ警戒が、不安が、彼女を躊躇させたのである。

『こんなときに、兄さんがゐて下さつたら、ほんたうによいのだけど……』

と、千鶴子は、思ひあまつた溜息とゝもにさういつた。

『讓治のことは考へない方がよいよ』

と、母は、あはてゝいつて

『……それは、行くに越したことはないけれど、大儀なやうだから無理に行かなくともよいでせう——』

『さうね……でも、行かねば悪いし……』

行くな、といはれゝば行きたいといふ氣持が强くなつて

『ともかく、行くことにするわ』

と、たうとう、彼女は、決心した——。

やがて、引かへして來たくるまに、殘つた荷物をつんで——二人は、荷車といつしよに、アパートへ行つた。

『お香奠なんか、持つて行かなくてもいゝんでせうか』

『それは、持つて行かなくてもいゝでせう……けふの新聞廣告にも、お供物の儀は、辭退申し候と書いてあるつて、お前いつたぢやないの……』

『さうね……それに、わたしなんかゞ持つて行つたら、かへつて失禮かも知れないわね……』

こんな會話をつゞけながらアパートに着いて——母が、アパートの主人に、挨拶してゐる間に千鶴子は荷車から、持てるだけのものを持つて、二階へ上ると——彼女らの部屋の隣室から、いま起きたばかりらしく、パヂャマ姿に齒磨楊子をくはへた青年が出て來てにつこり笑ひながら頭を下げた。

千鶴子も、頭を下げると

『お隣へ引ッ越して來られたんですね』

と、青年が聲をかけた。

『えゝ、峰島と申します。どうぞよろしく……』

『僕こそ——僕は速水といふものです——』

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税 一ケ月拾五錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用（3）三三二五 營業局專用（3）三三〇〇五

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

南京攻略戰今や酣

皇軍各部隊轡を並べ 堂々城壁に迫る

陸家村北側地區を確保

【土橋鎭八日發國通】一路南京に向け進擊中の脇坂部隊は、七日夜純化東北側のペトン・トーチカ掩蓋機銃座を有する敵の有力陣地を奪取、土田部隊は大濤附近の敵の有力部隊を擊碎し、さらに陸家村北側の地區を確保し、一方伊佐部隊はその左翼となつて進出し、首都南京防衛に必死の抵抗を試みる敵に對し砲兵の猛烈なる掩護の下に逐次敵を擊退しつゝ南京南方十六キロの地點を右翼方面の部隊とゝもに轡をならべて一齊に猛進中である

【上海八日發國通】夜襲を反復しつゝ堂々たる陣形をもつて南京の正面攻擊に移つたわが軍は、三路に岐れ行動を起し、未だ明けやらぬ八日早曉南京街道の山野を包む朝霧を衝いて響く小銃戰によつて戰端を開いたが、今朝來の戰況左の如し

一、南京街道上をひた押しに進む助川、大野の諸部隊は、湯山の山腹及び山頂の敵を攻擊、山麓より徐々に制壓しつゝ山腹の堅陣に肉薄し、索墅鎭を突破した

一、下枝、脇坂の諸部隊は前日に續いて街道を扼する普山の要塞攻擊を續行中である

一、秣陵關の天嶮を衝いて北進した千葉、山田の諸部隊は、牛首山本陣地山麓に進出壯絶なる山嶽戰に移り、敵を逐次雨花臺方面に壓迫しつゝあり、何れも戰況有利に展開」銃砲聲は山野を壓し正午頃に至り益々酣となつた

南京防禦土陣地潰ゆ

【〇〇基地にて八日發國通】三木部隊長の率ゐる海軍航空隊〇〇機は、八日午前十時より午後にかけて脇坂部隊の前面南京より十五キロの支那軍が全力をあげて防禦陣を布く淳化鎭附近の爆擊を敢行、敵陣の野砲トーチカ等を片ツ端から吹き飛ばして陸軍部隊の進擊を容易ならしめた

南京を捨て蕪湖へ潰走

【東京國通】大本營陸軍部八日午後二時發表

一、杭州灣上陸部隊の一部は七日朝宣城（蕪湖東南約五十粁）を占領し、敵の徽州（蕪湖南方百五十粁）方向に向ふ退路を遮斷せり

二、敵の大部隊は南京より揚子江右岸路を蕪湖に向ひ退却中にして、一部は同地に於て揚子江左岸に渡河中なり、また蕪湖、宣城の間には列車、自動車、徒歩をもつて退却中の敵の大部隊充滿しあり

蕪湖北方當塗に迫る

【廣德八日發國通】水陽鎭より〇〇に到達鐵舟および蒸汽船を以て湖林湖及び洛陽湖を渡り一氣に當塗縣城東南方に上陸した長野、山田部隊の一部は長驅奇襲を試み護鶴に進出一氣に當塗縣城を呑むの槪を示してゐる、當塗まで餘すところ十四キロ

【上海八日發國通】蕪湖及び當塗の敵はわが部隊の急襲に脅威を受け八日午後大擧退却を開始し、一部は舟艇をもつて揚子江左岸に退くと共に一部は南方に向け敗退しつゝある模樣である

湻化鎭を占據

【土橋鎭八日發國通】トーチカ陣地に據り頑強に最後的抵抗を試みる化鎭方面約二ケ旅の敵に對しわが脇坂部隊は八日午後二時砲兵、飛行隊の掩護の下に一齊に總攻擊を開始し激戰三時敵南京防衛本陣地の中樞 化鎭を占據、さらに潰走の敵を追つて南京に通ずる道路上十二キロの地點を追擊中である

大校場飛行場猛火に包まる

【上海八日發國通】南京大校場飛行場は八日午後四時火災を起し炎々たる猛火に包まれてゐる同飛行場は幾度かわが航空隊の爆擊を受けたところで空軍の根據地である

河上橋に達す

【廣德八日發國通】宣城より蕪湖に向け猛進中の片岡、小堺等の諸部隊は、途中の敵を蹴散らしつゝ正午遂に河上橋に達した、同地より蕪湖まで僅かに十七粁である

蒙古聯盟自治政府

機構、人事決定

主席に雲王、副主席に德王

【綏遠八日發國通】去る十月廿八日塞北、蒙漢南民族代表三百餘名出席の下に擧行された蒙古大會の席上滿場一致の決議をもつて成立をみた蒙古聯盟自治政府はその後着々諸般の準備を進めてゐたが、八日暫行組織法の發布を見、政府機構及び人事も決定、同日午前十時より自治政府内會議室においてこれが任命式を盛大に擧行した、新政府の機構は最高機關として正副主席を置き、主席は蒙古聯盟統治に關する一切の責任を負ひ、主席故障ある時は副主席これを代理す、主席輔佐機關として政務最高顧問及び軍事最高顧問を置き、諮問機關として參議を置く、正副主席の下に政務院及び總司令部を設け、前者は總務、財務、保安の三部に分れ諸般の行政を掌理し、後者は軍事に關する事項を掌理、參謀、軍政の兩部を置く察哈爾、錫林郭勒、烏蘭察布伊克昭及び察哈爾西四旗、土默特旗をもつて新設の巴彥達拉の五盟及び厚和、包頭の兩特別市には政務院直轄の盟長市公署を設けて地方行政に當らしめるものである

【綏遠八日發國通】八日任命された蒙古聯盟自治政府の主なる人事左の如し

主席雲王、副主席德王、政務院長德王、總務部長陶克陶、財務部長吉爾嗚朗、保安部長希穆彥、總司令李守信、參謀部長烏古停、軍政部長未定、察哈爾盟長卓特巴扎布、錫林郭勒盟長德穆楚克棟魯普、烏蘭察布盟長巴寶多爾濟、伊克昭盟長沙克都爾扎布、巴彥達拉盟長補英達賴、參議々長吳鶴齡厚和特別市長賀乖溫、包頭特別市長劉繼廣

不落を誇つた鎭江遂に陷落す

皇軍作戰の妙遺憾なく發揮

【上海八日發國通】敵が難攻不落を誇つた鎭江城は南方に九華山、鶴龜山等を背負ひ、東は起伏する丘陵をもつて圍み北は揚子江に面し天然の要害をなし、殊に同地下流に約十キロの江面に突出する焦山には江陰以上の大砲臺を築き南岸の象山、北岸の都天廟砲臺とゝもに下流よりする軍艦の攻擊を防がんと約四年前より構築、近代的優秀裝備をなし焦山下には汽船を擊沈して江面を封鎖してをり川と山と到る處砲臺をもつて埋めると言ふ程度に防備を固めてゐたものである、これを正面より攻擊すれば相當の困難を感ずるであらうが、わが主力は鎭江後方遙か遠くを南京に向つて進み恰も鎭江を取殘して同所の敵軍の自滅、敵潰走を誘致する如き作戰をとつた、この作戰は果して圖に當り敵は砲臺の威力を發揮することを得ずわが軍に遠卷きにされて日とゝもに焦燥混亂遂に市街に火を放つて退却の準備をなしつゝあるを知りいよいよ戰機熟するを見てわが軍は敢然攻擊に出で難なくこれを占據したもので敵は江を渡つて揚州方面に逃亡した

省政府の所在地

【上海八日發國通】鎭江縣城はその西南に江南大運河をめぐらし、古來交通の要衝をなし、現に人口廿萬、江蘇省々政府所在地であるが、すでに鎭江の護り危きを知つて省政府は江北揚州に移され、省主席顧祝同は南京防衛に赴いてゐる、城外には西に金山寺、東に甘露寺の名刹あり、江中の焦山寺とゝもに風光絶佳なるをもつて知られてゐるが、南京總領事館警察分館、日清汽船のハルク等もある

皇軍の壓倒的勝利に

英國の對日態度急旋回

近く現實的新政策に轉向せん

【ロンドン七日發國通】南京陷落を前に蔣介石が南京を退去したとの報道は七日のロンドン各紙に大々的に掲載された、英國民一般はもとより政府當局でも支那側の抵抗が意外に脆いのに驚愕と失望の色濃厚で、上海防禦線潰滅以來目立つて來た對日態度緩和の傾向はますます顯著となりつゝある、從つて外務省内の從來の如き法理論一點張りで日本に臨む態度は最早認められなくなつた、かくて英國政府は南京陷落を轉機として何等か現實的情勢に則する政策に轉向の機會を窺つてゐるものと見られる、なほ吉田大使は七日午前十一時外務省にカドガン次官を訪問、一時間餘に亘つて會談を遂げた

國府外交部 重慶に遁入

【上海八日發國通】國民政府外交部は過般漢口に移つて在留外交團と折衝を續けてゐたが、南京陷落目睫に迫り外交團も亦國民政府に見切りをつけてそれぞれ引揚げを開始したので、外交部も漢口に滯在の意義を失ひ重慶に遁入するに決定、八日より移轉を開始した、なほ一部人員のみ漢口に殘る筈

海軍機潼關爆擊

【上海八日發國通】艦隊報道部八日午前十一時發表＝海軍航空隊は七日午後二時頃山西省潼關を空襲、潼關驛及び機關庫、貨車等を爆擊せり

重慶とハノイ 定期航路開設

【香港八日發國通】國民政府は重慶移轉後重慶方面と國外との連絡線確立に躍起となつてゐるが、その手始めとして重慶より佛領印度支那のハノイにある定期航空路が中國航空公司の手で既に去る四日より開設されつゝあり、また重慶、香港間にも近く定期航空路が開設されるに決してゐる

中島中將負傷

【東京國通】大本營陸軍部八日午後一時發表＝陸軍中將中島今朝吾氏は江南戰線において奮戰中なりしが、七日午後三時四十分頃南京攻圍最前線にありて戰鬪指導中左腰部歃部に貫通銃創を受けたり

外務辭令

【東京國通】八日外務省辭令左の如し

ロンドン在勤を命ず 總領事 三浦義秋
任大使館一等書記官 外務書記官 武藤義雄 英國在勤を命ず
公使館一等書記官兼總領事（シヤム） 森喬 任外務書記官（三等）大臣官房電信課長を命ず

逆襲の敵二百を邀へ 七十三名を斃す

六勇士獅子奮迅の血戰譚

【土橋鎭八日發國通】一氣に卅二キロの猛行軍を續け南京の手前十六キロに迫つた脇坂部隊の先遣隊が占據した土橋鎭に於て敵有力部隊の逆襲を僅か六名の勇士によつて完全に擊退し、しかも七十三名の敵を斃した勇壯な話…五日午前七時土橋鎭を占據せる伊藤先遣隊は川島（親）一等兵を班長とする谷、竹内、岸上、富田、道下各一等兵六名を殘して南京に向つた、同日午前八時頃突如同地に敵部隊が逆襲し來りチエッコ機銃の猛射を浴びせ彈丸は壁を貫き屋根瓦を跳ね返した、すは敵襲と銃を取つた六勇士は屋根に上つて應戰したが、こちらは小銃だけ、敵は二百に餘る有力部隊なるを認め、死を決した彼等は互ひに水筒の水を最期の水として飲み合つた敵は寡兵と侮り三十メートルまで近迫したが、六勇士は死なば諸共と敵中に阿修羅の如く敢然突入した、寡兵ながら猪突の勇士の勢に敵は氣を呑まれてたじろぐ隙を衝いて突きまくり川島一等兵は敵の將校斥候を斃し大王寺、土橋鎭

擊退

間の偵察報告書を奪取し、さらに十一名を突き殺したが六勇士とも返り血で血達磨となり奮戰健鬪漸く敵をしほつと息をつき傷を見直すと敵死體七十三が轉つて勇士自らが驚いたほどだつた、しかも擦り傷一つ負はなかつたのは奇蹟ともいふべきで、彼等は鬚髯をたてまはしながら救援に馳けつけた岡本、畑野兩少尉に引率され勇躍第一線に向ひ引續き奮戰中である

滿洲金融界運用に 便宜を齎したい

松原氏語る

鮮銀總裁に正式決定の

滿洲興業銀行副總裁から朝鮮銀行總裁に榮轉の松原純一氏は九日午後四時四十分發列車で赴任するが八日正式發令に接し左の如く語つた

私は滿洲興業銀行在任一箇年に過ぎず、滿洲國の爲に何等御役に立たなかつたことは慚愧の至りであります興銀の事業も緒に就いたとは云ふもの、使命の達成、業務の充實の上になすべきことが澤山殘つて居るのに今日こゝを去ることは甚だ不本意に存じますが、しかし國家の手厚い保護指導と、總裁はじめ職員、行員の努力によつて必ず所期の成果を得ることゝ信じます今度鮮銀の方に參ることになつたのでありますが、御承知の通り滿洲金融機關と鮮銀とは、種々密接不可離な關係がありますので鮮銀の將來も滿洲國の各位の御同情に待たねばならぬこと極めて多いと存じます、一面また滿洲國の御厄介になつた自分が鮮銀に參りますことに依つて、聊かでも滿洲金融の運營の上に便宜を齎す點があると云ふことにもならば望外の仕合せと存じます、終りに臨み、在任中の御厚誼に對し深甚の謝意を表します

山崎電業副社長 昨夜歸京

就任挨拶を兼ね家族ひきまとめのため東上した滿洲電業副社長山崎元幹氏は八日午後六時二十分着あじあで夫人を同伴歸京したが左の如く語つた

今度の東上は別に問題があつたわけではなく内地の財界をはじめ各方面へ就任挨拶をするためであつた、社債引受シンジケート團結成のため東上したといふ噂があるつて？その問題は今直ぐ具體的にどうするといふわけではないし、それ程さし迫つた問題でもないから直接そのことには觸れなかつたが、將來ほいづれお世話にならねばならないし、また電業株の内地公開といふ問題もあるから電業の事業その他を内地財界各方面に認識させるための色々な説明はして來た

山田錦州副市長

恩賞局總務科長より錦州副市長に榮轉の山田弘之氏は九日午後二時十分發あじあで赴任することゝなつた

入江次長北支へ

滿洲國宮内府次長入江貫一氏は道滿繙譯官を帶同して九日午後二時十分新京驛發あじあで奉天經由北支に向ひ、唐山

岸產業部次長

別府、湯崗子から歸任の途にある岸產業部次長は、八日あじあで新京着の豫定であつたが、都合により大連には兩一日滯在することになつた旨產業部へ入電があつた

馬關崎、北京、張家口、易河方面を視察し二十七日午前七時歸京豫定

武部總長赴日

武部關東局總長は八日午前八時新京發ひかりで東上、關東局明年度豫算ならびに治外法權撤廢後の殘務整理のため中央と打合せの上廿三日頃歸任の豫定である

宮脇弘報協會理事來京

滿洲弘報協會東京駐在理事宮脇襄二氏は本社との事務打合せのため八日午後十時新京驛着ひかりで入京、直ちにヤマトホテルに投宿したが、堀内弘報處長はじめ國務院關係者及び在京新聞通信關係者多數の出迎へがあつた

人事往來

▲三浦猪之助氏（會社員）八日來京國都ホテル
▲根橋貞二氏（滿洲輕金屬）同
▲内野正夫氏（同）同
▲市川宗助氏（奉天商工銀行事務）同
▲田子富彥氏（滿洲鑛鋼所）同
▲松本正輝氏（鹽水港製糖）同
▲松尾勝氏（貿易業）同向陽ホテル
▲奧田禎文氏（滿鐵社員）同
▲池田五郎氏（鮮銀）同中央ホテル
▲石原新造氏（會社員）同
▲建石仍平氏（同）同
▲田岡正則氏（滿鐵社員）同
▲生田久太郎氏（官吏）同
▲砂野良夫氏（清水組）同

偶語

最後の一兵となるまで戰を續けるとうそぶいてゐた蔣介石夫妻命からがら飛行機で南京を脱出した▼如何に支那とは云へ面子の手前一戰を交へるだらうと思つてゐたがその鮮やかな豫定の退却は道が生れば爭へないものといふ感を深うさせた▼さて南京陷落後における各派の動きはどう變るか汪精衞の如き▼支那は原則的に日本と合作することに反對するものではなく寧ろ之は孫文の政策でもあつた▼たゞ現在傳へられるが如き條件では合作は出來ないが日本にして支那の接受し得る條件を提示するならば我等も停戰を考慮してよいといふ意見を公開してゐる▼これを見ても一部には戰意なく停戰を望んでゐるものがあるがその反對に飽くまで戰を續けんとする者があり▼其兩者の對立はいよいよ激化しやがてこれが政治的分解作用を起さしめるに至るであらうことは必然である▼かく觀るとき支那が最後的に壞滅するか壞滅を免れるかはかゝつて蔣の下野の如何にあると云へるのではないだらうか

社說

滿獨通商關係の促進

一

現在の諸般の情勢からして日滿兩國經濟の一體化が強く要望されてゐる。そしてこれに應ふべき滿洲國產業五ケ年計畫は日產の滿洲進出によつてまさにその軌道に乘らうとしてゐる。ところで滿洲國には資源開發に必要な生產手段が極度に不足してゐる。かゝる時、獨逸財團との間にクレヂット設定が出來たことは、日滿獨關係の密接化を意味するものとして注目さるべき出來事であつた。このクレヂットはさきの滿獨通商協定と關聯するものであり、而して滿洲國資源の急速な開發の必要から要望されたものであつた

二

滿獨通商協定の實績を見ると、一九三六―三七年度に於いて滿洲國の對獨輸出は前年より八百九十三萬圓を增加し輸入は六萬三千圓を減少してゐる。この輸入額一千四百十二萬圓中、鋼鐵、機械工具、車輛船舶、電氣機具等、生產財と見られる商品の占める額は僅かに四百九十八萬六千圓に過ぎない。このやうな狀態では今後の滿洲國の需要に應じ得ぬとせねばならぬ。滿洲國の緊急な生產力擴充資料購入に役立てるために新しい協定が結ばれたものであらう。而して滿洲國としてはあらゆる手段を講じて滿獨通商協定の促進化に努力しなければならぬであらう。又、第二次、第三次のクレヂット獲得のためには、滿洲國に許された最高輸出價格一億圓を確保し二千五百萬圓に相當するスペシャル・マルクの獲得を目指さねばならぬ。當然滿洲國は積極的に大豆、その他特產農產物の對獨輸出增加に努力すべきことゝなる。また獨逸としても現に直面してゐる食料問題の解決に資する上からも、自國商品の新たな販路を滿洲は開拓する點からもこの問題に對して熱意が持てる譯である。斯くて今回のクレヂット設定により滿獨通商關係が活潑となることは必然であらう

三

滿獨通商關係を更に一層圓滑化せしめるためには、日滿獨三國間に於ける三角貿易を設定することが必要となる。日本の對獨貿易額は每年八九千萬圓程度の入超となつてゐる。日滿獨三國間に三角貿易の設定があれば獨逸はこの受取勘定のすべてを對滿貿易に於ける支拂勘定に當てることが出來る。現在獨逸の滿洲國に對する支拂勘定は四千萬圓足らずであるから、この三角貿易を實施することゝなれば滿獨協定にもかなりの擴大が可能となるであらう。そしてそれによつて第二次、第三次のクレヂット設定も容易に行はれ得るであらう。われわれはこの日滿兩國を一單位とした新しい三國間の通商協定が出來ることを希望するのである。

國防献金に反映する 銃後國民の赤誠

治安部扱十萬圓に達す

支那事變を契機として五族國民の愛國心は彌が上に高潮し銃後の熱誠は恤兵金に、國防獻金に、慰問袋に反映し到るところに美談の華を咲かせてゐるが、十二月七日現在までに治安部に届けられた恤兵金國防献金の總額は十萬六千九百七十四圓三十六錢の多きに達し、慰問袋も一萬七千餘個に及び治安部當局を非常に感激せしめてゐる、なほ七日届けられた獻金の中には興安北省内ブリヤート蒙古二百二十六名代表第三區阿與志區長より百圓の恤兵獻金があり、同部取扱では蒙古人の獻金は氏をもつて嚆矢とし係員をいたく感激せしめてゐる

日露人關係の罰名で 四名又復銃刑

伸びるソ聯肅淸の手

【哈爾濱國通】ソ聯内に於ける肅淸工作は依然として繼續され從來の處刑者はすべてトロツキスト派或は賣國的スパイの罪名によつて行はれてゐたが、八日當地某所着情報によれば、オロビヨフ、エヒスコフ、ウワロフ、パンヂコフの四名は舊白露軍關係者或は在哈爾濱白系團體との關係者と言ふ罪名によつて銃殺されたこと判明し注目されてゐる

告達は何れも出鱈目な罪名を着せられ自白を強いられたのである

ソ聯前國防工業研究所長が暴露聲明

【パリ六日發國通】ソヴィエト政府の肅淸工作がますます熾烈を極めるとゝもに在外ソヴィエト官憲の間の動搖は漸く顯著となつて來たが目下パリに滯在中の前赤軍將校で前國防工業研究所長ワルテル・クリブツキー氏は六日次の如き暴露的聲明を行ひセンセーションを起してゐる

スターリン政府はソヴィエトの利益のみならず勞働者運動一般にとつて反對的色彩を次第に濃くして來た、砲火と內亂と饑饉と酷寒を經てソヴィエト國家を建設した者達は今や潰滅の運命に直面してゐる、ソヴィエトにおける一切の技術を世界の勞働者の輿論の前に明かにすることは革命闘士としての義務である、最近モスクワで裁判に附された被

半島人慰問獻金 三百五十六萬圓に達す

【京城國通】總督府內務局調査による今次事變發生以來十一月末現在までに銃後半島民衆の捧げたる赤誠を見るに次のやうな數字を示してゐる

△國防獻金二、六六四、九〇四圓五一△恤兵慰問金八八二、七六九圓六二△その他一二、六三七總計三、五六〇、三一一圓五〇△恤兵品慰問袋一、四一一、九六九五個、その他慰問品一六三、三六九點

海關接收問題 近く交渉進展せん

【上海七日發國通】上海海關接收問題については現地に於てわが總領事館と上海海關當局との間に交渉が進められてゐる、交渉結果は列國の利害に關係するところ多大なるため一切は極秘に附されてゐるが、確聞するところによれば十一月二十一日以來上海海關長ロウフォード氏は數回に亘つてわが總領事館に岡本總領事を訪問し極秘裡に上海を新事態に順應するため海關としてとるべき措置につき協議を行つた、この結果上海海關に次席稅關長をはじめ樞要の地位に邦人を起用することになつたほか邦人監督員及び檢査員等は現場に出て任務につくこととなつたが今後は更に多數の邦人を海關各部に任命することに諒解成立し近く發表の筈である、この結果上海海關に對するわが國の監督權は一段と强化されることゝなるが、交渉は今尚繼續中なるも南京陷落も最早時間の問題となり、南京政權が根底から覆へされるのも遠くはないから、海關接收問題も近く一大進展を見るものと豫想されてゐる

北支に國稅總處 事務を開始

【北京七日發國通】北支における國稅徵收機關は事變後閉店休業狀態にあつたが、皇軍の奮闘によつて地方治安全く安定するに至つたので京津地方治安維持會聯合會では今回新に國稅總處を創設、國稅徵收に關する冀察新綏區統稅局、河北省印花煙酒稅局、冀察稽查處、冀察所得稅辦事處を合併して國稅事務を統一する事となり準備中のところ愈よ北京舊冀察綏新統稅局跡に總處を、北京、天津、石家莊にそれぞれ管理處を開設、六日より一齊に事務を開始するに至つた、總稅處長に任命された郭立志氏は六日佈告を發して舊徵稅機關の機能喪失、新機關の事務開始を宣言したが各市における國稅徵收機關の接收の整備は治安維持會聯合會の輝かしき業績を增すものである

冀南治維聯合會 蔣に下野通電

【石家莊七日發國通】冀南廿二縣を一丸とし來るべき新政權に合流せんとする冀南各縣治安維持聯合會はかねてより各縣代表者との間で着々準備を進めてゐたが、七日をもつてその成立を見午前十時半石家莊で盛大な成立大會を開き

大會は新星戲園を會場として集る者各縣代表者一千餘名に達した、大會は先づ南京政府離脫の決議をなしたのち蔣介石に對しその罪責を糾彈し一日も速かに下野すべしとの通電を發し、なほ南京政府各要人國民黨首腦部に對しても同樣の電報を打ち午後は全市に示威行進を行ひ氣勢をあげた

蔣介石宛通電左の如し

委員長蔣介石足下は日支の和を失ひ敢へて戰端を開きその結果黨軍は到る處潰走し連戰連敗徒らに無辜の人民を苦しめるに至れり、この責は一にあげて足下の昧謬不明による赤ソと結び國を誤まり民を殺したる足下の罪は輕からず、足下飜然悔悟し速かに身を退き下野しもつて民衆をしてその苦しみより脫せしめよ

右勸告す

冀南各縣治安維持會聯合會

松岡總裁近く東上 重工業問題中央と協議

【大連國通】滿鐵の北支進出問題に關してはすでに滿鐵から宇佐美、阪谷、中西三理事以下擔當社員を東上せしめて中央と折衝を續けてをり、松岡總裁は世間の疑惑をおそれて東上を延期してゐたが、南京陷落もいよいよせまり重工業問題については九日鮎川氏の來訪を求めて最後的協議を終へたので十日上京することゝなつた、なほ滿鐵問題以外の外交方面を擔當する內閣參議として近衞首相に對し重要進言をなすものと見られ、松岡總裁の東上は非常な注目を惹いてゐる

松岡總裁、鮎川日產社長を招待

【大連國通】滿洲重工業開發會社々長鮎川義介氏は九日午前九時五十分來連、松岡滿鐵總裁と滿重會社に關する協議をなす筈であるが、松岡滿鐵總裁は同日正午鮎川義介氏を主賓として大津關東州廳長官など十數名を星ケ浦の總裁邸に招待することゝなつてゐる、なほ鮎川氏は十日あじあで新京に歸還の豫定で松岡總裁は十日中に東上の途に就く筈である

新區分による特別市區制

八日の初諮議會で決定

八日の新京特別市諮議初顔合せ會で決定した市內十八區の區域は左の如く決定した

吉野區 春日町、尾上町、高砂町、住吉町、北中央通、北一條通、北二條通、北三條通、北四條通、北五條通、北六條通、北七條通、北八條通、北九條通、北十條通、日之出町、富士町、三笠町、吉野町、祝町(除一丁目)、室町、彌生町、曙町、入船町、梅枝町、永樂町、老松町、光輝路、新發路(新發胡同を含む新發路の通を以て境とする以北)東一條通、東二條通、東三條通、東四條通、東五條通、東六條通、東七條通、東八條通、大和通、八島通(中央通との交叉點以南)

敷島區 和泉町(道路南)、露月町、羽衣町、錦町、蓬萊町、祝町(一丁目)、平安町、常盤町、千鳥町、中央通、西一條通、西二條通、西三條通、西四條通、西五條通、柏木町、水仙町、桔梗町、芙蓉町、山吹町、白菊町、櫻木町、菖蒲町(西公園を境とする菖蒲町通以北)、北安路、千早町、菊水町、興安大路(菖蒲町との交叉點以西)敷島通(大和通との交叉點以北)廖家油房

寬城區 寬城子、三不管、新安屯、張洋屯、梁家窩、孟家橋、易家崴子、頭道溝、楊家崴子、軍用路、韓家屯、居蠻子

大經區 北安路(大同大街以東)清明街、新發路(大同大街以東の道路南側)豐樂路(大同大街以東)天安街、天安路、近埠街、長春大路(永春路との交叉點以西)自强街、平治街、西北門外街、封家胡同、李氏胡同、常安胡同、監獄胡同、法院胡同、九聖祠胡同、九聖祠横街、九聖祠南胡同、三義胡同、杭胡同、民康大路、大經路、樂禮胡同、英醫院胡同、六合屯、中華胡同、新立一條胡同、西六馬路、西五馬路(新立南胡同との交叉點以西)永春路西華街、新南胡同(道路西側)通順胡同、分所胡同、興華街、奎星街、西四馬路、西三馬路(永春路交叉點以西)太平胡同、中國銀行胡同、新開路、龍春胡同(道路西側)西四道街(龍春胡同との交叉點以西)西三道街(龍春胡同との交叉點以西)壩子胡同(道路西側)聚寶胡同、城皇胡同(道路西側)西二道街(城皇胡同との交叉點以西)西頭道街、南關大路、吉林大路(全安橋以西民康大路以東)笑家店胡同、福壽街、朝日通、咸陽路(道路北側)福來胡同、馬營子胡同、太平官胡同

長春區 朝日通(大馬路以東)大馬路、七馬路、六馬路、東五馬路、東四馬路、東三馬路、永長路、長春大路(永春路との交叉點以東)太平街、興運路、長通路、東門路、東天街、桃源路、春明街、柳明街、同樂路、興盛路、平康路、來安街、晴柳街、永春街、東四道街、東三道街、東二道街、東頭道街、不夜路、北大街、南大街、東安屯、鐵嶺屯、鐵嶺屯南北大街、淸眞寺西胡同、北市場胡同、小五馬路、輔仁胡同、公園路、老市場胡同、慶源久胡同、燕春茶院胡同、陶家胡同、蘇家胡同、天寶胡同、康寧街、小廟街、向春街、積善胡同、立文化胡同、抨子慶胡同、吉法院胡同、溝子沿胡同、慶街、樂亭街、鎭署南胡同、天祥胡同、萬福胡同、天主堂胡同、天樂胡同、許家胡同、文廟胡同、扇子面胡同、光明胡同、元昌胡同、徵租胡同、關帝廟胡同、壩子胡同(道路東側)

和順區 吉林大路(伊通河以東)、安樂路、領東路、民豐街、東盛大街、和順街、臨河街、公平路、二道河子、五里堡(自東站至石碑嶺軌道を以て境とする以南)

興安區 新發路(大同大街との交叉點以西)北安路(大同大街との交叉點以西)明倫街、大同胡同、鄉雲街、康平街、永安街、豐樂路(大同大街との交叉點以西)大同廣場、熙光路、興安大路(菖蒲町の交叉點以東)城後路、建國路、錦水路、東朝陽路、西朝陽路、東順治路、西順治路、柳條路、太平路、西萬壽大街、東萬壽大街、天實街、雲鶴路、開元街、天慶路、元壽路、興亞街、百滙街(興仁大路との交叉點以北)、立信街(興仁大路との交叉點以北)同治街(興仁大路との交叉點以北)長慶街(興仁大路との交叉點以北)五色街(興仁大路との交叉點以北)建和街、崇智路、昌平街、淸和街、安達街、德惠路、慈光路、大興路、大同大街(道路西側)興仁大路(道路北)

順天區 永昌路、義和路、惠民路、明德路、豐順街、百滙街(興仁大路との交叉點以南至聖路以北)、立信街(興仁大路との交叉點以南)、長慶街(興仁大路との交叉點以南)、同治街(興仁大路との交叉點以南)同光路、隆禮路、寶淸路、命輝路、至聖路(大同大街との交叉點以西)東高臺路、安民大路、順天大街、明善路、和光路、富錦路、開運路、通遼街、治平街、信和街、萬壽街、開光街、洪興街、重光街、民榮街、鏡泊路、德昌路、乾明路、明水路(五色街興仁大路との交叉點以南)、神泉路、龍門街、和平街

東光區 吉林大街(民康大路以西)、永吉街、運春街、平陽街、樹勳街、東安街、通化路、東光路、平泉路、福安街、東同光路、東金牌路、至聖路(大同大街との交叉點以東)、磐石路、東寶溝路、至善路、南嶺、歡喜嶺、刀家山、蕭家窩棚、四合營、蕭家堡子、東龍禮路

東站區 東站、五里堡、(自東站至石碑嶺軌道を以て境とする以北)八里堡、二道河子、三皮舖

承德區 顯德街、方元街、承民街、孟家店、呼倫街、德大街、泰來街、龍江大路、賽馬街、翊運街、延壽街、普民路、元和路、泰宗路、永樂路、建平街、彰義街、方正街、天福街、咸通路、景耀路、永興路、明昌路

惠仁區 丁家窩棚、田家油房、孟家屯、後二道崗子、前二道崗子、分水嶺、遠家窩棚(南湖を以て境とする以西)、狼洞溝(北半)

合隆區 小南屯、吳家店、遂家溝子、上臺子、下臺子、團山堡、打牛房子、二道溝、車站、宋家窪子、三道溝、窮棒子溝、老西窩棚、譚家營子、杜銀匠舖、唐家營子、班家營子、四間房、小高家窩棚、王福祥、下陳家溝子、上陳家溝子、崔家營子、蘇家營子、狗屯、三合屯

大屯區 東家窩棚、楊家粉房、穆家溝子、腰截子、小房身、火燒李娘々廟、朱家窩棚、范家店、闔家窩棚、魏家窩棚、穆家屯、路家溝、興隆堡、隨家窩棚、廣寧王、崗家劉、五谷嶺、二十五里堡、大孤楡樹、二十里堡

南河東區 魚溝、子台、四家子、子洞、王帽頭、靠邊吳、劉家屯、丁家窩棚、遂家瓦房、蘇家窩棚、康家窪子、三家子、紅嘴子、弧家子、白剪子嘴、李家窪子、遂家窩棚、鐘家窩、吳家窩棚、鄒子屯、黑魚泡、吳家店、窮崗子、八家子、高家窩、前高家窩棚、前高家窩棚、靠邊孫、吳家屯、小吳家屯、小河沿子、十里堡

雙德區 小孤楡樹、司家屯、朱家屯、三家子、後二道崗子、西二道崗子、狼洞溝、隨家窩棚、大房身、賈家窑子、楊家屯、小南嶺、張家店、永順堡、雙德店、黑嘴子、紅嘴子、瓦盆窰、胡家店、麵家溝、小朝陽溝、蘇家油房、劉家溝、高家店

淨月區 路家窩棚、和家屯、拉拉屯、十里堡、八里堡、靠山屯、潘家染房、石碑嶺、姚家燒鍋、于家大山、台屯、前姚家燒鍋、小河台、趙家窩棚、趙家店、闞家燒鍋、河家屯、西榮家窪子、東榮家窪子、朝陽觀、四門季、餘嘉溝、毛家溝、大頂子、泉眼、陳家屯、張粉店、腰站南嶺、盧家溝、丁家溝、安家溝、馮家窩棚、三大頂子、段家嶺、蘇家嶺、朱家窩棚、五道崗子、趙家窩棚、大屯、曹家屯、趙家窩棚、小東關、楊家東溝、龍家店、大有堂、前小河子、鹿隆號、范家油房、董家屯、羅全備、二道溝、頭道溝、腰站、腰站北溝、辺家溝、丁家溝、大窪山、楊家溝、老虎道、大姑娘屯、二道街、小河台、白東溝

北河東區 姜家店、李家店、谷家當、張本富、金錢堡、吳家窪子、八里堡、趙家店、十里堡、小葦子溝、朝陽溝、韓家溝、陶家窩棚、周家碾舖、楊家店、牛拉窩棚、劉錢店

陣中手記

祖國日本の眞義體得

【德州八日發國通】聖戰すでに五ケ月、中國の山野に轉戰し血戰苦闘を續け幾度か戰友の屍を乘越え、幾回か死線を突破して我第一線將兵の胸深く刻み込れ、身をもつて體驗し得たものはなんだつたらうか、學生、婦女子まで戰線に狩り立てた抗日支那兵の意外な頑强さであつたか、それをも遙かに凌ぐ皇軍兵士の無敵の强さであつたか、たほより以上のものは前線の一靑年將校が死線を越え皇軍の尊嚴を體得したと語つたそれである、

記者はこゝに一篇の手記を得た、事變勃發と共に燒くが如き灼燒の日から嚴寒の今日まで塘沽より泥海の津浦線戰線に轉戰幾度か苦闘を繰返して黄河以北を制壓した武勳赫々たる永野部隊小西軍夫少尉(兵庫出身)の戰塵のうちに書かれた赤裸々な手記である、これこそ砲煙彈雨の戰場より生れ出でた日本國民に捧げる貴重な一篇である

「手記」□

自分は今日まで數次の戰鬪において自慢するに足る何一つの手柄もないことを非常に殘念に思ふ、けれども今回の事變に召集の選に洩れてゐたならば平凡なる日本國民として一家の安定といふ小さな目標に向つてのみ終つたであらう今日までの從軍の日々は幾多の貴重な體驗と發奮劑を與へてくれた、その日々に心から有難く思つてゐる、幼い時から折にふれ父母の口から聞かされ、小學校、中學校においては殆ど每日のやうに修身や先生の訓話の中に何百回何千回と聞いた「我國體の精華」を祖國を遠く離れた今聖戰の最中にはじめて理解し得た、非國民と罵られるかも知れないが事實である、內地に居れば何處の土地でも不自由しないとのない淸水の有難味、一掬の岩淸水の眞の甘味さが北支の泥水を飲んで來た今にして始めて解つたと同じやうにチヤンコロ等と言つて輕蔑した支那兵がこれ程までに戰へるものかと人合庄の戰鬪初期には啞然としたものである、友軍の空爆、引續いて○砲、野砲の集中射擊に土龍一匹生存の餘地もあるまいと思はれるばかりの釣瓶擊ちの最後の一發とゝもに我々步兵部隊は攻擊前進を開始した時は何等の抵抗を受けることなく奪取出ると思つた敵陣地から機銃、小銃の一齊射擊を受けた、砲擊中一時後退して再び陣地についたものか、或は濠の中に奇蹟的に生殘つたものか、いづれにしても敵ながら天晴れだと思つた

幅四米深さ三米の水濠も一瞬に渡り鐵條網も蜘蛛の糸を破るやうに夜陰を利用して敵陣地三百米に肉薄突擊して僅か二十分後には敵陣地には幾百かの支那兵の死體が横はり我々日本國民のみが味ひ得ろ萬歲の唱和の聲に陶然とした、友軍の犧牲者皆無とは云へない、これで戰鬪も一段落したのではない、戰鬪隊形を整へる間も遲しと第二次の攻擊に移つた、斯くて拂曉までに蜘蛛の巢の如く構築されてゐた長さ四キロの陣地を蹂躪してしまつたのである、この間支那兵は再三逆襲をしてはわが日本刀の錆となり、わが銃劍の前に屍もなく藁人形の倒るゝ樣に死んで行つた世界一强いと自らも信じ世人もさう評した日本軍ではあるが、實は內心「どれ程强いだらうか」といふ疑念は拭ひ得ずに居た自分である

然し今こそ此の疑念は完全に吹き飛んだのである、幅四米深さ三米の水濠をどうして渡つたか未だに不思議でならない、五貫に餘る背嚢を負ひ銃劍を持つた兵がどうして渡つたか、命より大切な一個の煙草を背嚢の中で水浸しにしてしまつたと歎く兵もあつたけれど靴も濡らさずにゐた兵も確かにゐる、四米の水濠を跳び越えたのであらうか、敵の手榴彈で倒れた兵が既に絶切れたと思つてゐるとむくむくと起き上り鬼人かと疑はれるばかり全身血達磨の形相物凄く一發、二發、三發射擊を續けて斃れてゆく、又は到底不可能と思はれるトーチカが肉彈で次々と破壞されて行くのだ、信ずべからざる不思議なことが事實なのだ、これこそ日淸、日露の戰役史に遡つてわが祖先たちの忠勇無比の靈魂がかゝる奇蹟の數々を見せてくれるのだ、これこそわれわれがおしなべて仰ぎ奉る御稜威のしからしむる奇蹟だ

見よこの幾多犧牲者の姿を、一人として敵に背を向けたものはない、齊しく敵の方を睨んで瞠いた眼、半ば折れた軍刀を振りあげ今にも斬下さんと構へた姿勢、切れ飛んだ腕に力强く握りしめてゐる銃、激戰の最中に聞ゆる微かな「天皇陛下萬歲」の叫び、皇國皇軍は將に世界に冠たる精神的威力を備へてゐる

而かも又支那の小兒にキャラメルを與へ、老人に一本の煙草を惠み、老婆に飯盒の飯を分ち與へるやが兵なのである、將に息を引き取らうとする戰友に砲煙彈雨の中に身を曝しながら水筒の水を與へるわが兵なのである

聖戰四ケ月、貴重な無言の訓を與へられ、祖國の偉大さを身をもつて體驗し得た、來るべき戰鬪にこそ必ずや斃れ去つた多くの戰友の怨みを晴らさうと高鳴る心臟を押へてゐる

南京陷落祝勝 プログラム AKで待機

【東京國通】今や國を擧げて待つてゐる南京陷落に對して東京放送局では、この一報あり次第一度に沸き立つであらう日本全國民の歡喜の叫びに負けてはならぬと、次の如く特殊番組を作り上げて待機してゐる、題して南京陷落祝賀の夕、この歷史的な日の午後七時三十分から八時五十分迄の豫定は次の通りだ、先づ第一は講演で祝勝の意を表し、續いて陸軍戶山學校作曲の吹奏樂「南京陷落」を同隊が勇壯に演奏、次ぎはA・K文藝部編輯の新交響樂「南京陷落祝勝譜」を鳴物を加へた邦樂研究會約三十名、宮城道雄社中の箏曲七名、A・K管絃樂と三樂團で演奏すると言ふ豪華振りで、祝勝譜は國民歌謠「海行かば」に始つて萬歲樂を舞ひ納めるもので歡喜の凱曲を傳へやう、最後はB・Kの千人合唱によつて豪壯に戰捷を讃え、全國民の喜びを電波の上で踊り狂はせやうと言ふ素晴しい意氣込である

國務院會議決定の諸法規案

定例國務院會議は七日午後二時より開かれ左の諸法規案を審議決定した

一、軍審判法案 現行陸海空軍審判法は建國前の援用法規にして國軍の實相ならびに國情と相副はないばかりでなく日滿共同防衛の任務遂行上充分でないのに鑑み新法制定を要するによる

二、軍審判法施行法案 新たに軍審判法制定に伴ひこれが經過的規定を設くる必要あるによる

三、軍刑法案 現行陸海空刑法は建國前の援用法規なるため前二項と同樣なる理由によりこれが新法を制定せんとするもの

四、軍機保護法案 治外法權撤廢に伴ひ各內外の諸情勢に照應し軍機保護法制定を要するもの

五、酒精專賣法案

六、酒稅法中改正の件 酒精專賣法制定に伴ふ改正

七、重要特產物檢查法施行期日に關する件

八、高等官官等俸給令中改正の件

商況欄 (八日後場)

株式相場

●奉天株式 (9月限) 寄付 — 大引 —

新京取引市況 (八日後場)

●大連株式 (先限)

銘柄	寄	引
東新	一六九、〇〇	—
大新	九九、[illegible]	—
日產	[illegible]	—
同新	[illegible]	—
豆新	一八七、[illegible]	—
滿鐵	[illegible]	—
鐘新	[illegible]	—
同新	[illegible]	—
電甲	[illegible]	—
日毛	[illegible]	—
化學	[illegible]	—
三品	一六、[illegible]	—
豆新	[illegible]	—
東新	[illegible]	—
日産	[illegible]	—
鐘新	[illegible]	—
日新	[illegible]	—
同新	[illegible]	—
土木	[illegible]	—

現物 (八日後場)

銘柄	寄	引	出來高
大豆	[illegible]	—	[illegible]
高粱	[illegible]	—	[illegible]
小豆	[illegible]	—	[illegible]
玉黍	[illegible]	—	[illegible]
●大豆	[illegible]	—	[illegible]
十二月限	[illegible]	—	[illegible]
一月限	[illegible]	—	[illegible]
●高粱	[illegible]	—	[illegible]
十二月限	—	—	—
一月限	—	—	—

手形交換高 (八日)

三三枚 八三八、三〇二、三六

十二月一日から業務開始 蒙疆銀行關係各條例（二）

△蒙疆銀行定款

第一章　總則

第一條　當銀行は蒙疆銀行條例により設立したる株式會社にして蒙疆銀行と稱す

第二條　當銀行は蒙疆銀行條例により銀行業を營むをもつて目的とす

第三條　當銀行は總行を張家口に置き蒙疆聯合委員會の金融專門委員會（以下專門委員會と稱す）の許可を受け必要の地に分行又は辦事處を設くることを得

當銀行は專門委員會の許可を受け他の銀行と代理契約を締結することを得

第四條　當銀行の公告は各自治政府の機關紙にこれを揭載す

第五條　當銀行の資本金は一千二百萬圓としこれを十二萬株に分ち一株の金額を百圓とす、但し株主總會の決議により蒙疆聯合委員會の許可を受け資本金を增加することを得

第二章　營業

第六條　當銀行の營業要目は左の如し

一、蒙疆聯合委員會、各自治政府ならびに公共團體に對する貸付
二、手形又は證書による短期又は長期の一般貸付
三、商業手形の割引ならびに荷爲替
四、諸預り金及び當座貸越
五、內國爲替及び外國爲替
六、手形その他の代金取立
七、地金銀ならびに外國通貨の賣買
八、貴重品ならびに證券の保護預り
九、債務の保證
十、倉庫及信託の業務
十一、其の他一切の附隨業務

第七條　當銀行が資金を融通し又は債務の保證を爲す場合は常に確實なる物上擔保を取入るゝことを要す、但し蒙疆聯合委員會、各自治政府、公共團體其の他資產信用確實なる取引先に對しては此の限りにあらず

第八條　當銀行は營業の都合により國債、地方債の引受及買入を爲し、又監理官の許可を受け外國公債、內外社債の買入並に株式の引受買入を爲すことを得

第九條　當銀行は營業の都合により借入金を爲し又は預け金を爲すことを得、但し繼續的性質を有する借入金を爲す場合は監理官の許可を受くることを要す

第十條　當銀行は國庫金並に地方團體の公金取扱を爲す外日本國及滿洲國の國庫事務を代行することを得

第十一條　當銀行は如何なる場合と雖もその役員および使用人に對し資金の融通又は債務の保證を爲すことを得ず

第十二條　貸出標準利率並に預金最高利率は監理官の許可を受けてこれを定む

第十三條　當銀行は蒙疆聯合委員會の金融專門委員會の委託に基き貨幣の製造および發行を爲す

紙幣の發行高に對しては正貨準備として發行高の四分の一以上に相當する金銀塊確實なる通貨又は外國銀行に對する預け金を保有するものとす

前項の正貨準備にして紙幣發行額の四分の一を下りたるときはその超過發行額に對し年三分の割合をもつて發行稅を政府に納付するものとす

但し右超過發行が十五日を超えざる場合はこの限りにあらず

第十四條　當銀行の發行する貨幣の種類は左の九種とす

紙幣—百圓、拾圓、五圓、壹圓
鑄幣—五角、壹角、五分、壹分、五厘

著しく汚染磨損又は毀損せる貨幣は其の額面價格を以て無手數料にて之を引換ふ

第三章　行務管理

第十五條　當銀行に總裁一人副總裁二人（內一名は名譽副總裁とす）理事三人以上及監事一人を置く

總裁副總裁及理事の任期は四年、監事の任期は三年とし蒙疆聯合委員會之を任命す

第十六條　理事又は監事はその任期を經過するも監理官に於て必要と認めたる場合は新理事又は新監事の就任する迄繼續して其の職務を行ふ

第十七條　總裁、副總裁、理事及監事は報償を得て他の業務に從事することを得ず但し蒙疆聯合委員會の許可を受けたるときは此の限にあらず

第十八條　總裁の職務權限は左の如し

一、總裁は一切の業務に付當銀行を代表す
二、總裁は法律命令及定款の規定並に株主總會及役員會の決議に從ひ一切の行務を執行す
三、總裁は株主總會及役員會の議長たるべし

第十九條　副總裁は總裁事故あるとき其職務を代理し總裁缺員のとき其の職務を行ふ

總裁、副總裁共に事故あるときは蒙疆聯合委員會の指定したる理事、總裁の職務を行ふ

第廿條　副總裁及理事は總裁を補佐し總裁の命を受けて當銀行の業務を掌る

第廿一條　監事は當銀行の業務を監査す

第廿二條　總裁、副總裁、理事及び監事の報酬及び手當は蒙疆聯合委員會の定むる所に依る

第廿三條　總裁、副總裁、理事及び監事は役員會を組織し左に揭ぐる事項を決議す

一、營業方針
二、資本金の增加
三、分行又は辦事處の設置及び廢止
四、金融機關に對する檢査權、爲替管理權、預金支拂準備の集中及び伸縮命令權行使に關する事項
五、蒙疆聯合委員會、各自治政府又は公共團體に對する貸付
六、公債その他有價證券の引受又は買入
七、代理店の委託並に受託契約事項
八、重要なる訴訟事項及び
九、貸出標準利率及預金最高利率の決定及變更
十、給與規則其の他重要なる業務規則の制定及改廢
十一、主要職員の任免及異動
十二、決算報告及利益金の處分
十三、其の他蒙疆聯合委員會若くは監理官の許可を要する事項及總裁より決議を求めたる事項

第廿四條　役員會の開催については監理官の出席を求め且會員半數以上出席するに非ざれば之を開くことを得ず、但し監理官事故あるときは監察官の出席を求むることを要す

出席會員が定數に滿たざるも急施を要する事項は監理官の許可を受けて之を決議し、次回の役員會に報告すべし

議事は多數を以て之を決し可否同數なるときは議長の定むる所による

第廿五條　役員會については議事錄二部を作成し出席會員これに署名すべし

前項の議事錄はその一部を總行に存置し他の一部はこれを監理官に提出すべし

第四章　株主總會

第廿六條　株主總會は每年二月及び八月これを開く

第廿七條　株主の議決權は十株以內は一個、十株を超えたる場合は十株を增す每に一個を增すものとす

第廿八條　株主總會の決議は出席株主の議決權の過半數をもつてこれを決す、但し可否同數なるときは議長の決するところによる

第五章　會計及び報告

第廿九條　當銀行は六月末日及び十二月末日において每營業期の決算をなすべし

決算を終りたるときは貸借對照表、營業報告書、損益計算書及び利益金處分案を作成して監事に提出しその監査を受けこれを監理官に提出することを要す

第卅條　當銀行每營業期の純益は總益金より總預金を控除し且監理官の許可を得たる職員退職慰勞金積立金額を差引きたる殘額とし左の割合を以て之を處分するものとす

一、法定積立金　當期純益の百分の三十以上
二、役員賞與金　當期純益の百分の七以上
三、株主配當及後期繰越金　前記各號を差引きたる殘額

第卅一條　當銀行は每日總行の日計表および通貨の發行高ならびに準備の增減に關する出納表を監理官に提出し且每月總分行および辦事處の總括月計表および通貨發行平均高表を監理官に提出すべし

第卅二條　本章程の變更は役員會および株主總會の決議を經て監理官の許可を受くることを要す

附屬地居住者の納稅成績滿點

行政權移讓を機に殆ど完納

舊滿鐵新京公費區昭和十二年の戶數割並に雜種割の徵收に關しては行政權移讓までに完濟するやう係當局に於て銳意徵收につとめてゐたが當局の努力と一般市民の理解により十一月末日までに戶數割査定額二十一萬餘圓に對し僅か一二人の未納者を殘し殆んど完納に近い成績をあげ雜種割に於ても査定十四萬餘圓に對しこれまた未納者數名を殘すのみとなつたが、それすらも近く納付する運びとなつてゐる

かくて一時氣遣はれてゐた舊附屬地の公費徵收は有終の美を收めて完結するに至つた、右につき公費當事者は語る

無理な査定をしてゐないのであるから收まるのは當然だが物事はそう簡單に行くものでなく最初は相當の困難を覺悟してかゝつたのであるが附屬地一般市民の方々がよく理解された爲殆んど完納に近い豫期以上の成績をあげ得たことは附屬地行政有終の美を飾るもので此の點市民に對し感謝に堪へない、雜種稅の未納は料理店關係數名であるが、これも間もなく納付する運びとなつておりいよ／＼難しいものには近く公布される勅令を適用するほかあるまい

なほ元滿鐵地方課公費係は全部市公署入りとなり目下殘務整理中であるが數日中に市公署へ引越す筈である

滿洲國軍の十一月中討匪

十一月中における國軍の討匪狀況つぎの如し

一、○○討伐部隊は十五日午前七時依蘭縣○○において匪首抗日匪○○名を攻擊、交戰一時間にしてこれを東南方鐵嶺河方面に擊退せり、匪の死體四、負傷多數の見込み、死馬一〇、負傷馬七、鹵獲小銃二、同彈藥丸六二、馬四、捕虜匪一、我方損害無し

一、○○討伐部隊は十四日午後二時卅分依蘭縣南方六十里○○において匪約卅名と交戰、二時間にして東方に擊退す、匪の死體五、鹵獲小銃一、彈藥六〇、被服若干、我方負傷一

一、○○討伐部隊は十六日午後一時依蘭縣五道崗東方半截河附近において共產騎馬匪百と交戰、これを東方に擊退す、匪の死體二、負傷五、死傷馬五、鹵獲品彈藥四〇〇、馬鞍五、我方損害無し

一、○○部隊は十九日午後四時依蘭、勃利縣境倭肯河東南方八支里後連珠崗附近において匪首王滿洲、高副官の合流匪約八十と交戰三十分にしてこれを擊退す、匪の負傷六、我方損害無し

一、○○部隊は十九日午前五時依蘭縣二道河子西方○○において匪首段團以下五十と遭遇交戰一時間にしてこれを西方橫山子方面に擊退す、匪ー死體五、鹵獲小銃二、捕匪二、我方斃馬二

一、同部隊はさらに二十日午前十一時○○において匪首李荒子以下百餘名を發見之を攻擊、交戰四時間にして潰走せしむ、匪ー死體四、鹵獲小銃三、我方の負傷三

一、○○部隊は二十二日午後七時○○に宿營中の長山匪五十を夜襲しこれを北方に擊退す、匪の死體五、死馬九、鹵獲品馬鞍八、匪旗一、人質奪還四、我方損害無し

一、○○部隊は廿二日正午依蘭縣營發屯西南方馬家口附近において匪首王以下を奇襲し交戰卅分にして匪を西方に擊退す、匪の死體王匪首以下三名、負傷八、死馬鹵獲品小銃一、拳銃一、彈藥九〇、馬一、我方損害無し

一、○○部隊は廿五日正午依蘭縣大蓮泡附近において匪首戴洪賓以下○○名と交戰一時間にしてこれを潰走せしむ、匪の死體二、負傷五、死馬七、鹵獲品小銃一、同彈藥三八、その他、我方損害無し

一、○○討伐部隊は日本軍と協力し廿五日午前十一時卅分依蘭縣永發屯東南火燒河附近において北上中の紅匪○○名と交戰六時間にして匪を西南方に潰走せしむ、匪の死體四、我方の損害無し

改正契稅手續とはどんなものか（上）

賣買、讓渡その他の方法によつて不動產權利を得たものが市、縣、旗公署において行ふべき一切の手續を契稅手續と稱してゐるが、經濟部では今回契稅の負擔を半額で濟むやう改正し十二月一日より施行してゐるが、その改正の要點は左の如くである

△申告

不動產に付所有權、地上權、耕種權又は典權若くは從前の法令に依り物權と認められた永租權、租建權等を取得した者はその取得後四月內に申告書類を添附して所轄市縣旗長に申告せねばならぬ（尙該申告書用紙は市縣旗公署に請求すれば無償にて交付することになつて居る）

一、原權利を證する執照其の他の證明書類
二、取得原因を證する書面
三、街村長（保長又は甲長を含む）又は四隣地所有者の證明書
四、取得原因に付第三者の許可、同意又は承諾を要するときは之を證する書面
五、代理人に依つて申告するときは其の權限又は資格を證する書面

△契稅の納付

市縣旗公署は申告書及添附書類を審査し且土地課稅臺帳と對照する等名義變更を公證するに差支ないと認めた時は不動產の時價（典權に付ては典價）を標準として左の稅率に依り契稅の納付を命ずるから現金を以て納付せねばならぬ

一、所有權（業主權、永租權等と稱する權利にして所有權に準ずるものを含む）
1、相續又は法人の合併に因る取得　千分の五
2、遺言、贈與その他に因る無償取得
イ、神社、寺院、廟、祠宇、佛堂、教會又は民法第三十一條により設立したる法人が取得したるとき　千分の廿
ロ、その他の者が取得したる時　千分の四十
3、共有物の分割に因る取得　千分の五
4、前各號以外の原因（賣買、交換、出資等）に因る取得　千分の卅

二、地上權又は耕種權（租建權、租權等と稱する權利にして地上權又は耕種權に準ずるものを含む）
1、相續又は法人の合併に因る取得
存續期間の長短に依り千分の一乃至千分の四
2、其の他の原因に因る取得
存續期間の長短に依り千分の二乃至千分の二十

三、典權（典當、押、壓と稱する土地權利にして典權と同一の性質を有するものを含む）
1、相續又は法人の合併に因る取得　千分の四
2、前號以外の原因に因る取得　千分の二十

なほ康德四年十一月三十日以前に於て取得したる權利に對しては權利價格に應じ右の稅率を適用する

所有權　百分の六
商租權　百分の五
地上權、耕種權、租建權等十年以上又は期間の定なく他人の土地を使用する權利　百分の五
典權　百分の三

但し舊奉天省管內において康德三年五月卅一日以前に取得したる典權に付ては典價の百分の四の稅率に依る（未完）

滿洲最古の壁畫模寫完成

明年一月三中井で公開

民生部、國立博物館および滿日文化協會において、一昨年來繼續調査を行ひつゝあつた通化省輯安縣の高勾麗前期王朝の壁畫墳中から本年度新たに發見した滿洲最古の美術品壁畫は、在奉天の松永畫伯が現地において二ケ月間の努力を拂つた結果實物大廿三枚の模寫が完成され、本月二日民生部社會司に納入され目下部內にて民生部內の人々の展覽に供してゐるが、同壁畫は約一千六百年以前の高勾麗最盛期のもので、同時代の騎馬武人儀式の圖などであり、前回發掘せる分と同樣滿洲古代史上貴重なる資料として學界はじめ關係各方面の注視の的となつてゐる、なほ本模寫は明年一月中旬三日間民生部若くは滿日文化協會主催の下に三中井百貨店において一般に公開する豫定で、右後奉天國立博物館に陳列する外、滿日文化協會においては明年出版豫定の尨大なる調査報告書に引續き本年發見の分の編纂を開始する筈であるが、建國以來僅か六年にして二千年來の秘境滿洲歷史の扉は政府と學界の努力により陸續と闡明されて行くことゝなつた

定例參議府會議

七日の定例參議府會議は午前十時より開會、去る廿九日及び一日國務院會議を通過したる左の諸件を一括上程慎重審議の結果全部これを承認し、九日これを公布せしむることゝなつた

一、專賣總局官制中改正の件
一、專賣署官制中改正の件
一、專賣工廠官制中改正の件
一、貿易統制法
一、貿易統制法に根據する輸出及輸入制限に關する件

伸びる國都の 白慢話（D）

全滿に豪壯を誇る 大百貨店"寶山"（一）

前田社長の抱負は炸裂する

大新京の中樞、數條の主要道路が蝟集する繁榮街、新發路の一角に近代文化の粹を蒐め碧空高く白皙の構威美を輝やかす大寶山の威容は國都自慢の一つであらう、新京市民の生活福祉の增進、家庭經濟への貢獻、滿洲文化の發展と配給便益に資するといふ前田社長の大抱負が大寶山の出現となり石本喜久治氏の設計で昭和十一年八月廿一日山田工務所の手に依つて起工され鐵筋工を急ぎ四百二日の日數で昭和十二年九月廿六日竣工した、地階より屋塔迄の各階面積合計二七一七・六一二坪、地盤面より大塔屋パラペット上端まで三三・三米と云ふ尨大さ正に全滿一を誇る豪壯なものである、これに內地の著名生產者問屋からどん／＼送られた優秀商品を山積みして精練された適材が萬全を期して奉仕する寶山の將來こそは期して俟つべきものがある、人も知る長春草分けからの事業界の雄前田伊織氏を社長に秘書課長兼經理課長奧木和人、支配人兼人事部長梅田福藏、副支配人兼商品監理部長岡本久三、販賣部長多田外雄、經理部長奧本毅、宣傳部長中川清吉、調査部長友井作治の諸氏ほか男女店員四百名一致結束して只賣らん哉だけでなく一人一人が本格的百貨店の重要使命を認識し商業報國の覺悟をもつて滿洲國文化開發の一礎石たらんと努めるところに寶山獨特の眞心と親切があらはれ顧客を氣持よく迎へて居る「ボーイ」の「イラッシャイマセ」に引かれて先づ正面から入つてみる、ネクタイ、ワイシャツ、洋服附屬品、紳士既製類、パジャマ、マフラー、帽子、靴下、ハンカチーフ、靴、鞄、旅行用品、ステッキ、雨洋傘、履物、足袋、化粧品、化粧用器、理髮用具、藥品、衞生器具、度量衡器、喫煙具、內外煙草、小間物、ハンドバッグ袋物、毛皮ショール、パラソル、寫眞機、寫眞材料、切手、印紙、滿洲物產と用品雜貨が揃つて居る、その外特にお客の便利にと公衆電話、買上品預り所もこゝにある、地階に降りるとこゝは食料品店、荒物屋、高級市場の用をなし殊にヨツ、ヤサイサラダ、天ぷら等の折詰一品料理や煮物は不意の來客やピクニック時即座に用意出來るので奧さん達に歡迎されてゐる、その他和洋生菓子、量り菓子、各地名產、おみやげ菓子、罐詰、瓶詰、乾物、漬物、佃煮、蒲鉾、和洋酒、酢、醬油、生魚、砂糖、調味料、銘茶、鷄卵、野菜、肉類、果物、吉兆品、神佛具、台所用品、和洋食器、調理用品、日用品金物類、水屋、流しから、冷藏庫、ストーブまであり、日用雜貨では殆ど揃はぬものはない

【寫眞は寶山全景と右から前田、梅田、岡本、奧本の諸氏】

化粧下 肌に順じて 大切な選び方

白粉を美しく長持ちさせるのには白粉下の選び方を注意しなければなりません。一般に粉白粉の下地はバニシングクリームに決つたやうに考へられ、荒れ性でも脂肪性の人でも殆んど誰もが同じ性質のクリームを用ひることは非常な認識不足と云はねばなりません。人間の皮膚は大別して一アレ性でも脂肪性でもない普通の肌と、二、脂肪性と、三アレ性の三つに分れます。一の普通の肌には殆どお化粧下は不必要と云つてよいのですこのタイプの皮膚は先づ良質の顔用コールドクリームで洗顔の汚れを落してから、柔かい植物性化粧水で擴げられた毛孔をひきしめておくだけで直ぐお化粧にとりかゝつてよいのです。次にアレ性でカサ〳〵と肌地のあらく、白粉の剝げ易い皮膚には、なるべく皮膚を滑らかにして而も白粉を長持ちさせるために、多少脂ら氣のある化粧下を用ひなければなりません。そのためには皮膚の榮養にもなり而も毛孔を塞がないやうな特殊なファンデーションクリームを用ひます。第三に脂ら性の皮膚には勿論脂ら氣のある化粧下は避けねばなりません。白粉は浮きそして益々脂ぎつて見えますから、こんな肌は先づお顔を不斷貴女が一番よいと思はれる方法で洗つてから次に良質のアストリンゼントローションをつけます。これで不必要な脂肪は除かれ、そして化粧をするのに丁度よい狀態となりますから。これ以上にクリームも化粧水もつける必要はないのです。大體以上の標準に從つて化粧下をおかへになれば、きつと從來よりも白粉は綺麗につき而も長持ちさせることができると思ひます

歳末賣出しに効果あるプラン
時局の脈動にタッチせよ

商店街に告ぐ!

今年は昨年にくらべ事變の關係から賣行も幾分減りさうだから、廣告も印刷もウンと節約しようなどゝ考へる人があつたら大きな考へ違ひであらうこんな時こそむしろ例年よりも奮發して特賣もやり、廣告も積極的に行つてピンチを切り拔けるべきである。裝飾しないやうに配置を工夫し、刷色を加減して前より劣らないむしろ以上の効果を出すやうに努力して見てはどうであらう。一度も讀まれず口鼻紙や子供の折紙になつて討死してしまふのが多い。それは特徴がないからである。

喜ばれる廣告

例へばオモチャ屋さんが、子供の冠れる鐵カブト形に切り拔いたチラシを吳れたら子供達は決してそれを棄てずに早速に爭つてこれを冠るだらうその表や裏にやさしい片カナでオモチャの賣出しや、ネダン等を書いて置けばこれを見た子供は「お母ちゃん二十錢の刀を買つてよう」と母親をその店に引張つて來る。

宛名を書くチラシ

二枚折りのハガキになる四ページの紙の第一面に御得意樣の宛名を書き、二、三ページを特賣の案內とし、第四ページに自店の寫眞や營業品目を書いたものを戶每に持參して大變効果をあげた實例がある宛名は店員が矢立を持つて步いてその家の戶口で表札を見ながらスラ〳〵と書きスグにそれを持つて行くのである。ハガキ廣告に一枚宛順次番號を附してその廣告持參御來店者に福引で景品を差上る等の趣向も面白からう。

形と色の工夫

チラシは白地に色一色のものが多いやうだが、今少し工夫して二色の配合により効果を出すとか切拔き型を應用して變化を與へるやうにしたい。いくら費用が安くしても効果の少いのはかへつて損である石版印刷のものが多く使はれるが筆で書いた文字ばかりのは古くさい感じがする。矢張筆文字と活字と併用の方が讀みやすくもあるし美しい。この頃は木版やリノリーム版等もチラシやポスター等に使はれて來たが、特異な味を持つて居てよく目につく。

さしゑで活かせ

挿繪は常に大切な役目を持つ丁度新聞の小說に挿繪が絕對必要であるやうに文字ばかりの廣告やポスターが如何に魅力が少いかは誰にもわかつてゐながら牛襟屋さんの賣出し廣告が文字ばかりであつたりする。若し牛襟りの繪を入れるなら一個ポツンと置いてある繪でなくて主人と奥さんが嬉しさうにそれを見てゐる場面など「動き」が必要である。モデルを使つて寫眞を寫して入れたらなほ結構である。近來寫眞の利用が非常に盛んになり立派な商業寫眞の營業家も增えたからその作成は樂になつて來た。食堂ならば普通自店の外觀等を入れてあるがもう一步進んで內部の行屆いた設備や、家族づれで仲よく食事をしてゐる寫眞等を挿入すれば數倍の効果がある。」

年賀狀の準備

クリスマス・カードや年賀狀等も今から着手して置かぬと間に合はぬ。年賀狀は官公吏方面は廢止だが、民間は節約を旨とするなら自由で來年は寅の年であるから動物園の虎君や、オモチャの虎等が使はれるであらうが、時局柄皇軍大勝の國旗や鐵カブト等も多いことゝ思ふ。文案も單に謹賀新年だけでなく、鄭重なる謝意と本年度の店主の意氣込豫定などなるべく詳しく述べて相手に深く印象させるものであり度いと思ふ。」

輸入統制で三重苦の龜甲
果然"張甲"の新姬
一見本甲と優劣がない

昔から龜甲のものが貴ばれて來ましたが、今秋は輸入統制の影響を受けて、龜甲は不用不急品の仲間入りをし輸入が圓滑に行かなくなりました。さて今後はどうなつて行くでせうか

×　×

近年龜甲製品は笄以外のものにも多く見られるやうになり、カフス釦、シガレツトケース、シヤープペンシル、靴ベラ等に使用されて頗る人氣が高まつて來たのですが、この春以來物價高の影響で原料龜甲が昨年同期の倍の高値を示してゐたところに、今回の特別課稅、それに輸入統制の不用不急品の仲間入りをしたゝめに輸入は制限され、こゝにまつたく龜甲製品は三重苦に逢着してしまつた次第です。

×　×

一回千圓より輸入が出來ない「クラス」に屬する狀態となつて見れば一箇の笄が千圓以上もする事實を想ふと、業者の打擊も相當でこの所拱手傍觀の形ですその爲に問屋側の製作目標も少しく變り、それがため龜甲製品は異常な動きを見せてゐるわけです。

從來結婚季節には龜甲等は飛ぶやうに賣れ時に昨年秋から冬の如きは豪版級のものが賣捌かれたのですが今年は張甲の六十—七十圓級のものが第一線に乘り出してをります。

張甲といふのは、本龜甲の向ふを張る馬爪通稱ア印です。これは亞細亞馬の爪で作つたものでこの級のものはこの他牛の爪も利用されてをります一見して本龜甲の六百—七百圓級のものに比して見劣りはしませんが、たゞ龜甲獨特の持ち味は全然ないわけです。併し非常時であれば我慢もしなければならないでせう。

×　×

この張甲は約十五圓から百五十圓程度まででありますが、七十圓程度であれば我慢出來ませう。本甲と張甲の見分けは專門家でないとなかなか困難ではありますが張甲の色は劣り、本甲の上物は白色に近くそれで表面は雲がかゝつた感はありますが獨特のとろりとした艷を持つてをります。又太陽光線に當てゝ透かして見ると張甲は細い爪の筋がありますが、本甲は決してありません。

×　×

結婚式に用ひる笄は普段は使用するものではありませんから、式後はよく掃除即ち日本髮の時には多量の油を使用するために笄も油を含んでをりますから、必ず油拔きをなさることですこれも專門店に托した方がよく、二、三圓で取扱ひます。

×　×

現在のところ龜甲笄の代用品として木や金のものを使用してゐますが結局一時的の傾向であつて龜甲がうとんじられたものとは考へられません。その他春以來人氣のある造花の利用も多く小花を集めて作つたブケはお若い方々に人氣があります

冬に冒される指の化膿
手當と豫防

△……夜間であつたり、又醫師に不便な場所にゐて指や趾に疽のやうな症狀が現れた場合には、家庭での應急手當としては患部に濕布することが第一でありますが濕布は患部の炎症をさめると共に濕布や繃帶で患部の安靜を保つ役目を果すものであります。濕布には硼酸水(二%)や醋酸礬土水(二%)等が適當ですが、アルコール(五〇%—六〇%)も有効です。併しこれは長時間用ひることは禁物で、又濕布は餘りビショビショにするのはよくない。よく絞つて患部に當て、又繃帶は餘りきつくなくキチンとします。以上の手當と共出來るだけ早く醫者に診せることが肝要であります。病症によつては患部の切開が必須の場合がありますが、一時の安を求めて切開を嫌ふと大事を惹き起すことになりますので必要となれば醫師によつて直ちに十分の範圍の切開を受けられるべきであります。

△……常に指や趾の皮膚に傷をつけないやうに注意することであります。又ひゞや赤切れの出來易い方は適當な藥を用意されて成るべくこの發生を防ぐやうに注意されることです。人によつてはどうしても豫防出來ない方もありますが、それらの方には水仕事の後で手足を念入りに拭き消毒せられるやうに、傷などの消毒にはヨードチンキが最も適當であり効果があります。

本紙特約連載漫畫 ガラムシやおピー　倉金良行

ウーム ウーム
ポカリ
タノミモセンノニコブコシラエテクレタカラヘンレイダヨ
アバヨ

けふの番組
【M・T・C・Y 新京放送局】九日(木曜日)

國民精神總動員產業週間≡第七日≡

(朝)
七、五〇 ラヂオ體操・入港船のお知らせ(大連)
八、一〇 ニュース
八、二〇 中等滿洲語講座(大連)講師 秩父固太郎
氣象通報
八、四五 朝の音樂(大連)
九、〇五 經濟市況(東京)
九、三〇 經濟市況(東京)
九、四五 建國體操
一〇、〇〇 家庭講座(安東) 兒童の眼に映じたる非常時局 安東朝日尋常高等小學校長 富樫常藏
一〇、二五 料理獻立(大連)
一〇、三五 家庭メモ
一〇、四〇 經濟市況(大連)

(晝)
一一、三五 經濟市況(大連)
一一、四〇 經濟市況(東京)
一一、五九 時報(東京)
〇、〇一 晝の演藝(奉天) 新日本音樂 一、春風 二、曉の調べ 尺八 江幡奉山 同 吉岡戎山 同 西垣濤山 同 內藤魯山 箏 高谷尚子 同 橋本滿代 同 澁谷雅代 同 岸本千里 同 辻貞子
〇、三〇 ニュース(東京)
一、〇〇 經濟市況(大連)(新京)
三、〇〇 經濟市況(大連)(新京)
三、四〇 經濟市況(東京)
四、〇〇 ニュース(東京)
四、四〇 ニュース・氣象通報(新京) 經濟市況(大連)
五、二〇 ニュース・演藝(鮮語)

(夜)
六、〇〇 子供の時間(哈爾濱) 童話 たいへい〳〵 樋口紅陽
六、三〇 コドモの新聞(東京)
六、二五 講演(大連) 我が街の特種を語る 關屋五十二
川柳眼で觀た大連の異色 大島濤明
七、〇〇 ニュース(東京) ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
七、三〇 講演(東京) 王政復古七十年に當りて 文部大臣侯爵 木戸幸一
::::王政復古記念の夕::::
(廣島)≡萩市公會堂より中繼≡ 王政復古を回顧して所感を述ぶ 文學博士 瀨川秀雄
八、〇〇 俚謠(廣島)≡萩市公會堂より中繼≡ 一、男なら 萩市有志 二、勤王節 三、トコトンヤレ節
八、一五 浪花節(廣島)≡萩市公會堂より中繼≡ 桂小五郎 富士月子
八、五〇 ラヂオ小說(東京) 二百十日 夏目漱石原作 小林勝脚色 藤原釜足 御橋公 外
九、二九 時報、ニュース
一〇、二〇 ニュース、再放送 アナウンサー 宮岡、野村
ニュース解說(東京) ニュース、氣象通報、告知事項、番組豫告(新京)

キング(新年號)

◇新載ものに「浮名紅梅」川口松太郎「銃後そばや合戰」サトウ・ハチロウ「駒下駄道中」原巖、それに「兜の淚」甲賀三郎「浪華怪盜異聞」目黑麥男「犧牲の女」中村武羅夫「松林蝙也」山本周五郎「非常時花嫁」鹿島孝二「死の子守唄」延原謙「醬油仁義」足柄三郎など、例によつて多士濟々ぶり。

◇中間物では「鮎川義介氏出世物語」が何といつても大ものだが、荒木大將の「勝て!」後藤文夫氏の「水戸義公を憶ふ」なども見逃せないところである。

◇附錄は、さすがにこの雜誌の獨擅場ともいふべく「支那事變美談武勇談」の書籍附錄「最新支那明細地圖」「滿蒙ソ聯國境大地圖」の新聞八頁大附錄。何れも堂々たるもの、殊に現下日本國民には、どちらも必携の書であり地圖であるだけに、値打も一層大きいわけである。

講談倶樂部(新年號)

◇「海棠の歌」「幽靈塔」「火の柱」「孔雀屋敷」「華やかな旋風」などで、相當張りを見せた小說陣へ、更に「悲願三代塔」吉川英治「夢ならぬ戀」竹田敏彥「風流劍士」川口松太郎「乙姬繚と背廣服」中野實「矢田作十郎」村上浪六「しぐれの瀨七」原巖「姤心讀み歌」大倉桃郎「已惚かゞみ」佐々木邦の顏觸れ。

◇事變關係では「皇軍の活躍を語る」座談會、武藤夜舟少佐陣中報告、「飯塚部隊長」の感激物語、皇軍活躍繪卷等

◇八段將棋選手權大會の大爭覇戰の先陣として此號に土居金兩八段の對戰棋譜を發表したのも大手柄だが、人氣花形物語に草笛美子、守田勘彌、長門美保と揃つて十三年度のスターを登場させたのも面白い。

◇附錄「愛國、探偵、戀愛、武勇實話小說集」は、五百頁の單行本。

富士(新年號)

◇「女人哀歌」「愛の饗宴」「善魔」「變り種」「高尾太夫」「紅痕」「山彥血笑姬」「牡丹くづる時」などの外新年號からの連載物として、「拓榴一角」白井喬二「女次郎長」川口松太郎「戀愛烹裸」菊池寬「曠野の火」加藤武雄「結婚株式會社」大下宇陀兒、「幽靈藥局」中野實。

◇此外に五大特輯として第一の軍國讀物に四篇、第二股旅もの三篇、第三怪奇探偵讀物二篇、第四ユーモア物四篇、第五面白講談に三篇といふ廣大な布陣だ。

◇特別附錄として「東亞現勢大地圖」「最新支那市街地詳圖」が新聞八頁大で添付されてゐる。

長者番附異聞

◇滿鐵傍系事業の日產移管—この大センセーショナルな記事が、新聞の經濟面を賑はしてからわが產業界に突如、その偉容をクローズアップされたのは、日產社長鮎川義介だ。

◇彼の關係會社の資本は十一億二千萬圓、會社全體の株主五百萬人、從業者十三萬人、一家五人として彼は六十五萬人間を養つてゐる—といへば云へるわけである。

◇彼の出現によつて、我國の長者といへば三井、三菱、住友、鴻池と數へられたこの觀念が、根こそぎ覆されることになつたわけだ。少くも鮎川義介を忘れて今後日本の長者を語ることは出來ない。

◇彼は大學を出るとすぐ菜ッ葉服の職工となつて芝浦製作所へ通つたといふ逸話を持つてゐる。鮎川義介—鬱然たる產業界の巨人、新興日本科學興業界の立役者、そも彼は、如何なる人物であらうか!

◇キング新年號に彼の生立ちを語る、詳細な傳記が出てゐる。新しき事業界に乘出さんとするもの、轉換期日本の大產業樞軸に名を成さんとするものには、斷じて見逃せない記事である。

棋譜帳

▲東京在住八段棋士總出陣、選手權爭奪將棋大リーグ戰—一寸愛棋家には見逃せない題目ではある。

▲雜誌講談倶樂部では新年號から、この快棋譜を每號發表する。新年號から向ふ一年半一ヶ月每に勝負が決定して序盤から終盤の寄せに到るまで全部一冊に揭載されるといふのだから、愛棋家には便利重寶此上ないものであらう。

▲この豪華棋譜に、解說には古今獨步の稱ある木村八段が當り、優勝者には優勝稱が贈呈される。早晚決定される新名人も對局するのであるから可なりの激戰が展開されるであらうと見られてゐる。

▲その第一回、新年號では土居八段、對金八段早くもファンを大喜びさせてゐる。

大輪福壽草、雪割草の配布

優等福壽草、雪割草、水仙等の實費配布場として花界に知られたる長野縣下高井郡延德村草花園は例年の通り希望者一萬人を限り送料荷造り費共郵券廿錢を送れば八重互大輪福壽草六芽一組を送り、又十五芽一組は西十五錢、雪割草十芽十八錢、廿芽三十錢、黃十重狂咲水仙六球一組十五錢、十五球三十錢、早咲櫻草五芽廿五錢、十芽四十錢、盆栽仕立用南天紅葉、白實性等取合五本廿五錢、十二本五十錢等の實物を以て一般希望者に配布する由

學藝

新京のあれやこれや（三）

山谷三郎

よく新京を語る記事に、新京の道路はどんな細い道に到る迄完備して居つてアスファルト鋪裝は坦々と續いて居る、等と載せて居るのがある。

而し之は大噓で新京でアスファルト鋪裝をして居る道路は大同大街の中心、興安大路の兩側、城内の大馬路等の主要道路だけに限られて居る。

舊附屬地の方は大部分がタールマガダム鋪裝となつて居て、日の出町、東五條通りに到る處で用ひられて居り、アスファルト道路は少し有るだけ、アスファルト道路は無い。

タールマガダム鋪裝は簡單に、早く出來るので滿洲では路の完備して居る事で有名な大連も殆んどこの方法によつて居る。之には普通砕石を大形のものを下に小形のものを上層に二段にやつて居るのが多いが、處によつては地盤の好い處には直ぐローラーで地締めをやつた上小形の砕石を敷き又ローラで締めてその上に砂を撒きタールを流し、又砂を撒く極く簡單なのを施工してある處もある。

之より簡單のものは砕石を撒いただけでタールを使用しないのがある。内地では川から上げた礫をそのまゝ撒布するのが多い。

新京は築造してある鋪裝は勿論殆ど大部分が此の大砕石と小砕石の二層鋪裝である。

此のタールが時日が相當經つて好く路面に浸み込んだ時に自然にその石灰石が砕かれタールの層の中に入つて行き立派に膠着するのである。曾つて之を日本橋通りと吉野町に利用した事があつたが、完全にタール中に入る前に砕かれた石灰石の砂塵が自動車の通つた後でまき上り兩側の店にも、通行人も非常な迷惑をした事があつた。

此のタールマガダム道路は築造する時は簡單で經費は少ないが破壊されるのが早い。鐵輪の馬車等が通ると直ぐ駄目になつてしまふ。修繕を常にやらなくてはならない。自動車がスピードを出して走る場所は路面に波が出來る。中央通りから大同大街に自動車を飛ばすと關東局の前あたりからぐつと振動が靜かになる。之は此處からアスファルトになつて居るからだ。二年程前に中央通りや日本橋通りへ道路の兩側に白煉瓦を埋めて白線を作り馬車道と自動車道とを區別し樣とした。（今でも區別されて居るが）此の工事はタールの撒布面の下がゴツ〳〵の砕石になつて居るから煉瓦の型通り巧く掘る事が出來ず道路面に白線は出來たが序でに折角平坦にしてあつた路面に凸凹も作つてしまつて何回もやり直した事があつた今出來上つて居るのもあまり上出來とは云はれない。之がアスファルトになると立派に後からでも埋め込む事が出來る。理想的に云へば製許する時にそんな小細工はしてしまへばよいのだ。

興安大路の眞中に鋪裝してある小石を敷いたのは小鋪石鋪裝と云ひ、之は十糎四角位の切石を波型に美しく敷きつめた立派なものだ。鐵輪の馬車の通行する樣に出來て居るので高級鋪裝だが塵が多いのが缺點だ。日の出町とか東五條通りのは長方形の大型の石を敷いたもので同じ樣に塵が多い。鐵輪の馬車は此の道路だけは通行が許されないから御苦勞樣にも遠廻りしなければならない。他の鋪裝の上をごろ〳〵鐵輪馬車が通ると滅茶々々になるから之も止むを得ないのだ。

アスファルト鋪裝にも色々あるが新京では地盤が相當好い爲めか簡單に築造されて居るらしい。而し夏冬の伸縮がひどいから當事者は弱らされると見えて冬龜裂した個處を春先になれば盛んに塗りつぶしをやつて居る。此の鋪裝の大缺點は滑り易いことである自動車が急停車しても直ぐには止らないで滑るから危險である。

其の他新京にもコンクリート鋪裝だのアスファルトコンクリート鋪裝（俗にはアスファルト鋪裝の中に含めらて居る）だのが有るらしいが結局大部分はタールマガダム鋪裝なのだ。夢々新京の道路は全部アスファルト鋪裝だなんて云はない樣にしなければならぬ。内地あたりに宣傳しても小都會ならいざ知らず、完備した大都會の人間が視察等にやつて來たら新京の道路なんてちやらものだ、宣傳ばかりでなつて居ないぢやないかなんて云はれないとも限らない

道路が出來上つてしまつてから水道や下水のため何回も掘返して居るのを見ると、どうして始めからそれ等のものを埋設して置かないのかと云ひたくなる。勿論始めからそのつもりで主要なものは埋設して工事してあるのだらうがそれにしても坦々として居る處を余り度々掘り返へして居るのを見ると隨分無駄なことをするものだと氣になる。

その掘つた跡が又完全に元通りに平滑に出來ればよいのだが其處だけ陷沒して交通の障害になることが甚だしい。かうして後から後から掘起したり、修理したりするに始めの建設費の半分以上が要るのでは無いかと思はれる。

交通の頻繁な個處で道路の半分以上を占めて掘返し工事をして居るのを見ると誰しも私と同じ樣にあんなに度々掘起さない樣に出來ないのだらうかなんてつぶやいて居るだらう（未完）

新年文藝懸賞募集

ペンは劍よりも强しと言はれ來つたことをわれらは想起する、殷々たる砲火の中に於てこそ文化の大旆は輝しく押進められるべきであらう、昭和十三年の新旦を迎へるに當り本社では恒例の新年文藝を左の通りひろく募集するが、淸新、意力溢れる讀者諸君のペンが旺んなる民族の歌聲を刻み將又滿洲文藝界の逞しき躍進譜を示さんことは啻に本紙の榮譽たるに止まらぬと思ふ、意義深き王道文化確立のためこの企畫に諸君の協力を希つて止まない。

募集規定

(A)種目（賞金）

1、創作（小說、戯曲）
四百字詰原稿用紙二十五枚以内
一等（一篇）……賞金二十圓
二等（二篇）……同　各十圓
選外佳作……本紙三ヶ月購讀券

2、詩
四百字詰原稿用紙四十行以内
一等（一篇）……賞金十圓
二等（〃）……同　五圓
三等（〃）……同　三圓
佳作……本紙一ヶ月購讀券

3、短歌
用紙は官製ハガキ、一人三首以内
一等（一名）……賞金五圓
二等（二名）……同各三圓
三等（三名）……同各一圓
佳作……本紙一ヶ月購讀券

4、俳句
用紙は官製ハガキ、一人三句以内
天（一名）……賞金五圓
地（二名）……同各三圓
人（三名）……同々一圓
佳作……本紙一ヶ月購讀券

5、川柳
用紙は官製ハガキ、一人三句以内
天（一名）……賞金五圓
地（二名）……同各三圓
人（三名）……同々一圓
佳作……本紙一ヶ月購讀券

審査の嚴正を期するために、特に懸賞小說は原稿には氏名を誌さず、別紙一枚に題氏名（ペンネームを用ふる時は本名も併記すること）を明記すること

（郵稅不足その他規定に反するものは一切採らず）

(B)選者
創作……本社編輯局同人
詩……加藤郁哉氏
短歌……甲斐永椁氏
俳句……三木朱城氏
川柳……青龍刀氏

(C)締切期日
本年十二月十五日（十五日の消印あるものは受付く）

(D)發表
本紙明年一月一日號紙上、賞金は發表後一ヶ月以内に送付す

(E)宛名
原稿は全て「新京永樂町四丁目新京日日新聞社編輯局」宛、選者へ直接送付は一切無効、封筒表皮及び葉書裏に必ず（新年懸賞應募原稿）と朱書のこと

滿洲映畫　女優讀本（九）

滿洲映畫協會　近藤伊與吉

日活の元老山本嘉一は日本魂を有效に使用し年々外國から取寄せるドーランの額の餘りにも多額に上ることを憂へて自ら資金を投じ日本製ドーランの發明を補助されてゐたことがあつたが、私はその結果の如何を審さにしてゐない

現在素人用として和製ドーランがあつて、相當質の良いものではあるが山本嘉一援助のものではないやうである、最後にドーラン化粧で思出したが滿人俳優諸君の顏は相當以上に荒れてゐるので高價なものではあるが、ドーラン化粧による以外に扮裝法はないやうに思ふ、のみならず研究生諸君は滿人の生活にはなくても毎日忘れずに風呂に入つても輕石でよもよいから、顏をゴシゴシと擦つて貰ひたい、天下の映畫俳優ともあらうものが、三年も湯に入らないやうな面をして、口を呆然開き、にんにく臭い呼吸を吐出してゐるなんて、決して「さま」にならないものである「さま」にならぬ面は、橫から撮しても、絕對に映畫にならない、よろしいか解つたネ！

レヂスターすること

諸君は要求によつては明日からでもカメラの前に立たなければならぬ立場にある人々であるから今日は早速に立つ速成映畫俳優術を御傳授しよう……と云つたからとて毎日やつてゐるのだと思はれては困る、あれ等も悉く速成俳優術なのであるが、今日の講義はその内でも最も實用的な速成なのである

諸君はレヂスターといふ言葉を知つてゐるか？……さうだ、登錄といふ意味のある言葉で、レヂスタード・マークが登錄商標、レヂスター・マシーンが登錄器なのであるレヂスターのことなのだが、アメリカでは妙なことに俳優の藝がカメラのレンズを通してフイルムに記錄されることをレヂスターすると云つてゐるのである

映畫を撮影するカメラには各々のレンズに從つて各々の角度がある、この角度の範圍内では人間の視野と同樣、判然と事象を映すことが出來るのであるが、この角度から一歩でも飛出すとどんな名演技を演じて見せても絕對にカメラはその名演技をフイルムにレヂスターしてくれないのである、「レヂスターしてない名演技」は誰も鑑賞することが出來ないわけだ

映畫俳優といふものは初期の間においては皆よく見事に「レヂスターしてない名演技」を演ずるものである、監督とカメラマンに、口八釜しいほどこの線からこの線までの間しか撮つてゐないと注意されてあるに拘らず藝の調子が出ると、前後をわきまへず夢中になつて線から外に出して藝をするものである、是ではなんにもならない

この間の採用試驗にだつてさうであつた、一人一人の受驗者に對して

「私の位置がカメラ、私の眼がレンズだと思つて紙に書いて渡してあることを演つて見せて下さい」

と注意したに拘らず、合格した諸君でさへも私が顏の位置を變へなければ見ることが出來ないやうな藝ばかりしてゐたね

あの時は皆はまだ俳優志願者であつて俳優ではなかつたのだからあれでもいゝとする

だが是からはあんなことでは濟まされないのだよ、その都度高いフイルム費を使つて撮り直しをしなければならない事になるのだから

それどころか私の眼は人間の視野だから一定の角度が定まつてゐる、ところがカメラのレンズは、表現の都度に變更されるから、一カット一カット毎に、角度が變つて來る

それを幾インチのレンズの場合、カメラが自分の距離から幾フイートあると言ふことを目測して、自分でそのレンズの視野を速に承知して仕舞はないことには、悉く「レヂスターしない名演技」をやらかすことになるのである

試驗の時と云へば、角度の問題どころか、皆そろひもそろつて、私の位置に對して背後向になつて藝をしたね、皆、餘程、自分のお尻と背中に自信があつたものと見えて、折角の表情を私には絕對に見えないやうにして藝を演つて居たね私は藝を見たがつてゐる試驗委員に、藝を見せないやうにするなんて、隨分諸君は遠慮深い人達だと思つたし、また同時に、滿人の映畫俳優の玉子たちは、男も女も、そろつてお尻と背中に自信がある人達ばかりなのだらうと思つても居たのだつて皆が私に見せてくれたのは、お尻と背中ばかりぢやないか！、あゝいふ藝を矢張り「レヂスターしない名演技」といんだよ、あれを私の位置からカメラに撮して置いて世界各國に公開したら各國の人々は「ハヽア！滿洲國の映畫俳優には顏がないらしい」と思ふか「顏があつてもお尻と背中で藝をするのがあの國の習慣らしい」といふに相違なかつた

一ではかくいふ場合にはどういふ風にしたらよいか？、それは顏がうつるやうにして藝をしたらいゝだけのことである、表情といふものは顏が一番よく表現してくれてゐるその顏をわざ〳〵見せないやうにする必要はないのだから出來るだけ顏が撮るやうな姿勢にして、表情をすればよいのである（未完）

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△鳴鏑（創刊號）以前の「反響」を改題したもの「消費節約を强調せよ」「支那政治の本然性」「戰爭と道義」等の論稿を揭げてゐる（東京市淀橋區百人町二ノ三三二、反響社、十錢）

△全國農村工業彙報（十二月號）（東京市本所區橫網町一ノ十一、全國農村工業品販賣所、十錢）

△勸業（十一月二十五日號）（名古屋市役所内、名古屋勸業協會）

傷ついた兵の背後に
雄々し！この母
隊長宛て我が子の不忠を詫び
戰友へと金を託す

日支事變起るや醜となり國を擧げて盡忠報國の赤誠に到る處で感謝美談を生んで居るがこゝにも白衣の凱旋を余儀なくされた不幸な一兵士の母の燃ゆるが如き赤心が將士を感激せしめて居る……東京市世田ヶ谷區北澤町三ノ一〇五八白米商中條ハナ女は長男榮一君が本年三月新京末光部隊に入營し子供が御國の爲め御役にたつたと悦んで居たところ不幸病魔に魅入られ新京陸軍病院に入院する身となつた、健氣なハナ女はしばしば病の爲め不忠となる子の罪を隊長に詫びつゝ次の様な手紙を送つて榮一君を激勵してゐた

病氣 はまだ相變らずだそうですね、毎日待つて居りましたが手紙の様子ではまだ良くない様ですね、度々くどい様ですが油斷してはいけませんせいぜい氣をつけなさい、此頃中隊長様が御見舞に來て下さいましたそうですね病氣で御役にたゝない病人を御見舞下さる隊長様の御親切何とも言ひ様なく只々嬉しいやら申し譯ない様に思ひます、お前も皆さんの御親切を忘れてはすみません、いつの手紙にも殘念だ無念だとあるが無理もない事と思ひ察します、でも病氣中ですあんまり思つては體に障りますから氣を付けなければいけません此頃の手紙でさも殘念なのか私達によく分りました、あれがお前の本當の心かと思ひどんなに喜んだか知れません私はお父さんと嬉しいやら可愛想やらで泣きました此の重大時こそ其心こそ本當に立派な軍人精神だと思ひ喜んで居ります私から御禮を言ひます、どうぞ此精神を忘れないで下さい、もし歸されるとも致し方ありません色々つまらない考へをしてはいけません、病氣で不忠な上に又此上不忠不孝をしてはなりません、丈夫になればどんな御役にでも立つ事も出來ます、安心して歸りなさい、隊へ歸るなれば結構ですが不幸にして

內地 へ歸される様でしたら御前のかはりに戰地で働いて下さる皆さんに御前の貯金の內十圓も隊長様なり軍醫様に御願して煙草の一本づゝもさし上げて下さる様御願して下さいね、私のたのみです（後略）

八月八日　母より
榮一樣へ（原文のまゝ）

九月四日榮一君は不幸にして此の母の限りなき愛に反して白衣凱旋の身を嘆じつゝも「內地で病氣を治して再び御奉公に參ります」と凜々しくも母の意思を繼いだ手紙に金十圓を添へて隊長に送り內地に還送せられた、ハナ女は不幸なる一兵を持つ母として綿々の眞情をこめた次の手紙に金二十圓を送つて來た、末光部隊に於ては該金三十圓を國防獻金として逕附すると共に此の淸き銃後の母の熱烈なる赤誠に感動一死奉公の意氣益々旺んである

最早そちらは嚴寒の頃と思ひます、隊長様始め皆様には御元氣にて御奮鬪下さいます事と御喜び申し上げます、私は不幸な一兵を持つ母である事情の爲め望みも叶はず日夜苦しんで居る者で御座います、御許し下さいませ、誠に申兼ねますが同封の小爲替を戰地にて御働き下さる

兵隊 さんの何かに御加へ下さいまして私の心を少しなりとも御救ひ下さいませ、御願致します、私にはまだ二人の男子が御座いますから必ず丈夫に育て御奉公致さすつもりで居ります、どうぞ御許し下さいませ　寒さに向ひますから御身を御大切に祈り申し上げます

十一月末　國防婦人會員　一兵　の母
隊長様（原文のまゝ）

各種文化團體を統合
文化協會（假稱）設立
新京國劇音樂協會昨日なる

音樂を通じ首都市民の情操生活の健全たる發達と民族協和精神の發揚を期して、曩に新京音樂協會が設立され、滿洲國人側でもこれと同趣旨の新京國劇音樂協會を設立すべく運動中であつたが、八日午後一時半より長谷川放送局長以下各關係者十五名が電電會社會議室に集合設立打合せを遂げた結果、協會組織については總務部、音樂部、戲劇部の三部を設置し、顧問には孫民生部大臣、韓財政部大臣、參議欒厚氏、沈瑞麟氏、張燕卿氏、電業社長丁鑑修氏、常務理事としては立法院秘書長劉恩格氏、長谷川放送局長、烏澤興業銀行理事の諸氏を推すこととし、その他會則の細目を種々協議し午後三時過ぎ終了した、尙民生部社會司では最近相次いで設立の運びに至つた、或は計畫中の新京音樂協會、新京和樂舞踊協會、新京國劇音樂協會、新京美術協會、滿洲文藝協會等の各文化協會を統制ある組織のもとに包含して滿洲文化協會（假稱）なるものを設立し音樂部、美術部、文學部等に大別し樂器繪筆、ペンを持つ人々を國策遂行のラインに動員せしめ滿洲獨特な文化の發展向上を計畫中である

創立披露公演會

近く開設を見ることゝなつた新京國劇音樂協會では創立披露公演會として來る十五日午後四時より西廣場倶樂部において國防恤兵獻金和樂舞踊公演會を催すことゝなつた、當日は新京和樂舞踊協會員の長唄、小唄、淸元、常磐津等の公演がある筈である

スパイ團を新義州で檢擧
首魁は支那領事館の小使

【京城八日發國通】朝鮮軍新聞班發表＝鮮滿の關門新義州にスパイ網を張りめぐらして暗躍してゐた當地支那領事館を核心とする一味が平安北道警察當局に摘發檢擧された、このスパイ團の首魁は泰福山（廿五）と言ひ同領事館の小使であるが館員某の命を受け李殿升ほかを手先として帝國の軍備に關する情報の蒐集につとめてゐたもので逮捕取調の結果何れもその事實を自白したので軍秘保護法違反として所轄檢事局に送局された

漫畫で結ぶ日滿一體
堤寒三氏昨夜國都入り

漫畫家堤寒三氏は國務院弘報處及び協和會に招かれて滿洲國五族の中から漫畫的素質を有する者を選拔して漫畫の理論と技術に關する講習會を開く爲に八日午後六時二十分着あじあにて來京中央ホテルへ入つたが左の如く語つた

講習會をやる爲に招かれたのですが私自身の仕事としましても滿洲國がどんな風に發展してゐるかを眺めて描いて見たいと興味を持つて來ました、講習會のスケジュールはどんな風になるのか關係者と打合せをしてから決定することになつてゐます、廣く五族の中から漫畫の出來さうな人を選んでやるので果してどの點まで理解してくれるか面白い問題ですが、風俗習慣の違ふ異民族を描くことは非常に難しいことでその點各民族から選ばれてゐるので各自の特性が出ることと喜んでゐます、今日漫畫による宣傳は國家的事業の一つともいふべきで、伊太利がエチオピアと戰つた時におけるデセタの漫畫が對外的にどれだけ伊太利の立場をよくしたかも知れない、その意味において新興滿洲國の今回の試みは結構なことで何分短期のことで豫期した効果が出るかどうかわかりませんが多數の材料を殘して進むべき目標を與へておくことにしてゐます、約二十日の後北支へ行つて皇軍の活躍を繪筆におさめたいと思つてゐます（寫眞は新京着の堤畫伯）

南京陷落を期し
兒童大旗行列
きのふ緊急會議で具體案決定

新京市民の南京陷落祝賀大會の行事は既に決定したが在京日本人學校の祝捷行事に關する緊急會議は八日午後開催左の如く具體案を決定した

委員長　諫山鄕視

一、日時　陷落の翌日午後一時（電話にて連絡す）
二、參加者　中等學校全部、小學校尋五以上
三、場所及び順路　忠靈塔廣場－關東軍司令部－駐滿海軍部－歸校
四、行事　1、代表玉串奉奠…最敬禮（國の鎭め…中學校）　2、萬歲三唱

旗行列行進順序及び整列前回通り

追記
一、當日の奉告祭及び關東迄の行進は滿洲側學校團と合同す
二、小學校尋四以下兒童は學校別に適宜なる方法により必ず旗行列を行ふ
三、當日總指揮　中學校松井少佐

故東宮中佐けふ慰靈祭

上海で壯烈な戰死を遂げた陸軍步兵中佐東宮鐵男氏の慰靈祭は九日午後三時から新京公會堂で滿洲拓植委員會、協和會中央本部、滿洲拓植公社の主催で執行される

第一回諮議會
午後の會議

新京特別市第一回諮議會、午後は午前に引續き一時再開、諸稅、康德五年度豫算等を諮議午後五時終了したが、諸稅豫算問題は政府の正式認可を得た上で發表することゝなつてゐる、尙市當局者はこの意義深い第一回諮議會を終へた後出席諮議會員全部を中銀クラブに招待懇親會を遂げた

新京倶樂部
來年度新選手
黃金時代を目指し十名採用

新京野球倶樂部は本年の不振に鑑み內容を刷新し京倶黃金時代を現出すべく着々準備を進めてゐるが來年度選手は內地中等學校優秀選手既に十名を採用することに內定した、選手氏名、出身校は左の如くである

▲谷島雪郎（淺野綜合中學）▲吉江多一（臺北商業）▲松浦壽雄（鎭西學院）▲齋藤保三郎（桐生中學）▲中江保（鎭西學院）▲儀野常夫（市岡中學）▲加藤榮市（育英商業）▲松尾利雄（鎭西學院）▲熊澤努（早稻田實業）▲石橋幸三郎（京都商業）

來る十日から一齊に
歲末特別警戒
〃常に備へよ自警の注意〃

…し迫る年末と共に豫想される各種犯罪發生に備へて來る十日より首都警察廳管下一齊に年末特別警戒を實施して防犯に備へることゝなつたが、これが實施に當つて防犯股では〃常に備へよ自警の注意〃をモットーに所謂官民一致の防犯陣を布きその完璧を期さんと準備計畫中である、尙防犯に對しては左の如く一般の注意を要望されてゐる

▲强、竊盜＝戸締は寢る前に念を入れ
▲劃盜＝金錢の持ち運びに女子供を使はぬやう
▲スリ、萬引＝雜沓する場所で懷中物用心
▲空巢＝百の鍵より一人の留守居
▲搔拂＝銀行、郵便局の窓にはとくに注意
▲押賣、强請＝一刻も早く派出所へ

金池雅子さん
慰問袋寄託

新京白菊小學校四年生金池雅子さんは、八日午後本社を訪れこれを兵隊さんに送つて上げて下さいと慰問袋一個を寄託したが、本社では直ちに關東軍へ轉送したが、袋を透いて見える千人針や雜誌その他雅子さんの心をこめた慰問品、これを貰つた兵隊さんか將校さんらはよろこぶことであらう

◇…入營期近づく

日支親善は
先づ言葉から
支那の眞只中の村民全部が日本語を話す

牧橋一等兵 苦心の結晶

【石家莊七日發國通】北京を距ること百數十里、茫々たる曠野の中にこれは何と秋木を劃る老人に至るまで日本語を話す村がある、河北省獲鹿縣東焦と言ひ人口二百餘り、楊柳の林に包まれた美しい一部落であるが曾て抗日思想に塗りつぶされたこの村が短時間に一變して模範的な親日村になるに至る

裏面 には〇〇部隊村田部隊の牧橋と言ふ一等兵の涙ぐましい努力が秘められてゐる、村田部隊は去る十一月二日この地に到着、わが〇〇根據地を擁する重要地點たる東焦村の守備についたのであるが、初め村民はわが軍に對し憎惡と反感の眼を向けて物資を買はうとしても賣らうともせず、宿舍を賴んでも事を構へてこれを拒み取りつきやうがなかつた、それでも三日四日と經つて少しづゝわが軍の眞意を解して來た時、村田部隊長は軍と村民との間によき理解を得ることは何よりも先づ言葉だと感じ、幸ひ部下の牧橋一等兵が西本願寺の布教師上りで數年支那に住み支那語が上手なので同一等兵をして村民に日本語を教へてみてはと思ひついた矢先き村一同からも是非お願ひしたいとの申出があつたので同月九日組立てた小學校に村の子供達十餘名を集めて速成の日本語學校を開いたのであつた、それから今日迄一ケ月足らずだが

生徒 の數も五十餘名に增え、十歲位の兒童から三十臺の青年迄毎日二時間づゝ熱心に勉強してをり、汗に汚れた軍服に劍をつるした牧橋一等兵が教壇に立つと子供達はにこにことノートを取り出しア、イ、ウ、エ、オの練習をやつてから色々な言葉を習ふのだが牧橋先生が黑板に支那語で書くと子供達は「先生々々」と手を擧げて「日本と支那はよい友達になりませう」と譯し、牧橋先生から支那語で質問されると日本語で答へるといふ具合で、牧橋一等兵の先生振りは懇切巧妙を極めてをり生徒は子供と青年ばかりだが、今では大人も子供達から習つて簡單な日常の會話を覺え道行くわが兵士に「お早よう御座います」と聲をかけるやうに側から見てゐても實に和かで嬉しい情景である、このためわが軍の日常生活が非常に便利になつたばかりでなく敵が退却に際して

多數 の武器、彈藥を隱匿してゐた場所を申告する者、逆襲作戰を通報する者等その他軍事上もはかり知れない利益を得るに至つた、村民のわが軍に對する理解は七日わが村田部隊の德を讃へるお祭を催し爆竹をあげて部隊長に對し感謝の扁額と幟を贈呈した

滿日婦人同志會
繃帶献納

三格夫人を總裁に張總理夫人を會長、星野夫人、入江夫人を副會長として結成された滿日婦人同志會では毎月の例會に繃帶を卷き銃後の婦人としての奉公に盡して居るが七日星野、入江、東條、德の四夫人が代表として關東軍司令部を訪れ十月、十一月中に卷いた繃帶二百卷を寄贈しいたく感激せしめてゐる

釋尊成道
兒童大會
盛會裡に終る

西本願寺が經營する藤影幼稚園及び日曜學校主催の釋尊成道兒童大會はお釋迦樣がお悟りをお開きになつた記念の日八日午後六時より記念公會堂において開催された、純益金で前線皇軍に慰問袋を送るといふ時宜にふさはしい催しのこととて定刻前より多數の觀衆は續々來場して滿堂に溢れて、無邪氣な坊ちやん孃ちやんの合唱、舞踊、兒童劇等次々に展開される番組に感嘆の聲を發し、特に滿人婦女で組織してゐる大同佛教會の獨唱劇は人目を惹いて午後九時盛會裡に散會した

茨城縣から
忌明寄附

中央警察署宛に遠く茨城縣多賀郡田川町富羽雅夫氏より亡父喜平が死去當時新京興順街滿都工業所方に居住してゐたので香典返しとして金貳拾圓を御署を通じて國防獻金としたいと八日送付して來たので係員も感激して其の手續を取つた

倉成長崎市議長

衆議院議員長崎市會議長倉成庄八郎氏は同市皇軍慰問團を引率北支各地駐屯軍隊の慰問を終り八日來京關東軍司令官を訪問敬意を表し本社へ來訪した

栗田軍醫中佐
榮轉挨拶

陸軍々醫中佐栗田愛之助氏は今回〇〇陸軍病院長に榮轉不日出發赴任することゝなり八日離任挨拶のため來社した

農業組合
臨時總會

新京農業組合臨時總會は八日滿鐵支社會議室で開催、中島會長の轉任に伴ふ新會長の推薦其他に關し協議した

若い客たちに取り卷かれて或る夜の田中中銀總裁、珍らしく列國の女性觀をひとくさり▼「何といつても一番綺麗なのは英國の女ですよ、身體全體の格好がいゝのだ、その代りあまり愛想は無いがね、擦れ違ふ時チラとこちらを侮蔑した眼付をしたりして行く、愛想のいゝのはフランスだね、朝僕のゐたホテルから大通りに出るまでに〃ムッシュー〃と呼び掛けて來るのがゐるからね…」▼世界經濟問題を說いて滔々の辯ある總裁、この方面でも並々ならぬ造詣あるを思はせ若い連中完全にノックアウト喰つた貌だつたとか

天氣と氣溫

けふの天氣　西の風曇後晴
日の出　前八時一〇分
日の入　後五時一分
月の出　前一一時四三分
月の入　後一一時一〇分
きのふの氣溫　最高零下一度八　最低零下一六度三

義人長七郎

（禁上演映畫化）中川雨之助 / 竹枝一郎畫

（百二十七）

浪人狩り（七）

恐ろしく強情な奴を曳つ張つて來たものだと、米倉與力も、少々持て餘しの氣味です。

「勿體なくも御世三代にして、徳川氏の天下は盤石の如く、萬代不易とは申しながら、猶は身の程知らぬ浪士ども彼方此方に蠢動し、不逞を企て、世道人心を惑はさんとする者あるによつて、斯く御詮議に相成るのだ」

「あゝ左樣か。然らば、早く申せばまあ徳川幕府に弓を引く、謀叛人との疑ひで、取調を受けるのだな」

「コレ／＼、もう少し言葉を愼まぬか。徳川幕府に弓を引くの、謀叛人のと、甚だ穏かでない……如何にもその方の申す通り。その嫌疑によつて一應取調べる」

長七郎、怫然として、顔色が變りました。

「無禮だ！——斬るッ！」

「なに、斬るッ！」

科人の方から、調べを斷つたのは、奉行所始まつて以來の珍事だ。

「如何にも……外の事ならイザ知らず、聞くは穢らはしい不逞、謀叛の疑ひ。大根を輪切にして張り付けたやうな役人の眼に、どう見えたかは知らぬが、不肖ながら、葵廟の臣を以て任ずる拙者、これ以上の恥辱は無いと心得るにより、たとへ口を割いて鉛の熱湯を注ぎ込まれても、調べは受けぬ。いや調べるなら勝手に調べろ、返答せぬといつたら、武士の面目。金輪際口を利かぬぞ。左樣心得ろ」

あべこべに、左樣心得ろ、と來た。ます／＼手が付けられない。與力も怒つたが、下役も怒つた。

「己れ、上を僞り、不屆至極の暴言！」

傍に飾り立てゝあつた捉縄を追ッ取つて、左右から詰め寄つた。それを横目にかけながら長七郎、ビクとも致しません。

その態度……自然に備はる威光、況して心得難き言葉の端々。馬鹿ではない米倉與力。

「これは少々厄介だわい」

と氣が付いた。

「シテ、其處許の御姓名は？」

其方の名前は……とは言はなかつた。

もう宜からう……と長七郎。すつくと立ち上つた。

驚いた下役が、

「控へろッ」

と、左右から捉縄で遮らうとするのを、大喝一聲。

「控へろッ」

と、あべこべに叱咤して置いて。

「予は松平長七郎だ」

「あッ」

といつたきり、米倉は、長七郎の面に、瞳を凝らしたまゝ瞬きも致しません。

下役たちは、ハッとばかり左右の捉縄に、小さく縮んでしまひました。

漸く吾に返つた米倉は、あわてて飛んで下りると、長七郎の手を取らんばかり。

「さる御方とも存ぜず、無禮の段、平に御容赦を、……まつたく、町方検分の役人どもの輕率から、何とも早や……」

言ふことが、しどろもどろです。さあ斯うなると、調べどころの騒ぎではない。

「先づ／＼」といふので、取敢ず長七郎を上座に請じて置いて、急ぎ奉行の詰所へ來て見ると、奉行神尾内記に、いま出仕したばかり。米倉の報告を聞いて、「いや驚いたの驚かないのでは無い。

「それは飛んでもないことだ。予も直々にお詫びを申上げよう」

と、奉行が、調べ所へ飛んで來るといふ始末。

相手は將軍の御連枝だ。仕方がありません。